

学校コード F113110102791

注3

設置年度 令和 5年度

計画の区分： 学部の設置

注1

意見伺い

注2

一橋大学

ソーシャル・データサイエンス学部 ソーシャル・データサイエンス学科

【意見伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

国立大学法人 一橋大学
令和5年5月1日現在

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ……」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

ソーシャル・データサイエンス学部

＜ソーシャル・データサイエンス学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	14
4. 既設大学等の状況	15
5. 教員組織の状況	16
6. 附帯事項等に対する履行状況等	73
7. その他全般的事項	74

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 一橋大学

(2) 大学名

一橋大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒186-8601
東京都国立市中2-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナカノ サトシ) 中野 聡 (令和2年9月1日)		
学長	(ナカノ サトシ) 中野 聡 (令和2年9月1日)		
学部長	(ワタナベ トシアキ) 渡部 敏明 (令和5年4月1日)		
学科長等	(ワタナベ トシアキ) 渡部 敏明 (令和5年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)
令和5年度に報告する内容 → (5)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
ソーシャル・データサイエンス学部 ソーシャル・データサイエンス学科 学名(ソーシャル・データサイエンス)	経済学関係 工学関係	4年	60人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	240人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	60人	—			
志願者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	830	—			
受験者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	262	—			
合格者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	69	—			
B 入学者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	67	—			
入学定員超過率 B/A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.11	—			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	67人 —
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	— —
3年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
4年次	/				[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
計			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	67人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{67} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員の配置				兼任・兼担
			必修	選択	教	准	准	助	助	助	
ソーシャル・データサイエンス学部 教育科目	統計学	多変量解析	3-4④	2	1						兼1
		ノンパラメトリック分析	3-4②	2							
		質的データ分析	3-4③	2	1						
		時系列分析	3-4①	2	1						
	小計(4科目)	—	0	8	0	2	1	0	0	0	兼1
	情報・AI科目	ベイズ統計学Ⅱ	3-4②	2	1						
		認知科学	3-4②	2	1						
		機械学習理論	3-4③	2	1						
		自然言語処理	3-4①	2	1						
		情報・サイバーセキュリティ	3-4①	2	1						兼2
		画像処理	3-4③	2	1						
	小計(6科目)	—	0	12	0	1	4	0	0	0	兼2
	応用人工知能	3-4②	2	1							
	小計(1科目)	—	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	PBL演習科目	PBL演習A	3前	2		2					
		PBL演習B	3前	2	1	1					
		PBL演習C	3前	2	1	1					
PBL演習D		3後	2	1	2						
PBL演習E		3後	2	2	1						
PBL演習F		3後	2	1	1						
小計(6科目)	—	0	12	0	4	6	0	0	0	0	
演習科目	主ゼミナール	3-4④	4	8	9	1					
	副ゼミナール	3-4④	4	8	9	1					
小計(2科目)	—	4	4	0	8	9	0	1	0	0	
合計(276科目)	—	48	613	2	8	9	0	1	0	兼125	

卒業要件
4年以上在学し、124単位以上を修得し、かつ科目区分ごとの卒業要件単位数を修得するとともに、グローバル教育ポートフォリオ(※)を修了した上で、学士論文試験に合格すること。
(科目区分ごとの卒業要件単位数)
【全学共通教育科目】32単位以上
外国語 16単位以上
外国語のうち、「PACE I」、「PACE II」(計8単位)を必修とする。
数理・情報 10単位以上
数理・情報のうち、「線形代数Ⅰ」、「微分積分Ⅰ」、「微分積分Ⅱ」、「統計」、「プログラミング基礎」、「情報リテラシー」、「AI入門」(計16単位)を必修とする。
【ソーシャル・データサイエンス学部教育科目】62単位以上
学部導入科目 14単位以上
学部導入科目のうち、「ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ」、「ソーシャル・データサイエンス入門Ⅱ」、「ソーシャル・データサイエンスの法と倫理」(計6単位)を必修とする。
加えて、社会科学系(経営学・経済学系)群(「社会科学入門(経営学)」、「社会科学入門(マーケティング)」、「社会科学入門(会計学)」、「社会科学入門(金融)」、「社会科学入門(経済学)」)及び、社会科学系(法学・政治学・その他の社会科学系)群(「社会科学入門(法学)」、「社会科学入門(社会学)」、「社会科学入門(歴史学)」)から4科目(計8単位)を選択必修とする。ただし、社会科学系(経営学・経済学系)及び社会科学系(法学・政治学・その他の社会科学系)のそれぞれから少なくとも1科目の修得を必須とする。
学部基礎科目 10単位以上
学部基礎科目のうち、「回路論Ⅰ」、「実践的機械学習Ⅰ」、「プログラミングⅠ」(計6単位)を必修とする。加えて、以下の科目を選択必修とする。
*社会科学系(経営学・経済学系)群(「経営戦略論とデータサイエンス」、「マーケティングとデータサイエンス」、「ファイナンスとデータサイエンス」、「マイクロ経済学とデータサイエンス」、「マクロ経済学とデータサイエンス」)から1科目(2単位)
*社会科学系(法学・政治学・その他の社会科学系)群(「行政法とデータサイエンス」、「政治学とデータサイエンス」、「国際政治とデータサイエンス」、「心理学とデータサイエンス」)から1科目(2単位)
学部発展科目 6単位以上
学部発展科目のうち、以下の科目を選択必修とする。
*社会科学系(ビジネス/イノベーション分析科目)群(「データに基づく経営意思決定」、「技術経営論」、「マーケティングサイエンス」、「先機情報システム論」、「金融市場データ分析」、「空間・不動産データ分析」)から1科目(2単位)
*社会科学系(法経課題解決科目)群(「Eにフランスに基づく科学技術政策」、「長期経済統計と日本経済のデータ分析」、「計量政治学」、「政策データ分析」、「情報経済のためのデータ分析」)から1科目(2単位)
*統計学系(「多変量解析」、「ノンパラメトリック分析」、「質的データ分析」、「時系列分析」)、情報・AI科目群(「認知科学」、「機械学習理論」、「自然言語処理」、「ベイズ統計学Ⅱ」、「情報・サイバーセキュリティ」、「画像処理」)又はプログラミング科目群(「応用人工知能」)から1科目(2単位)
PBL演習科目 4単位以上
PBL演習科目群(「PBL演習A〜F」)から2科目(4単位)を必修とする。
演習科目 8単位以上
「主ゼミナール」(3,4年次、連年各4単位の計8単位)を必修とする。
その他の【ソーシャル・データサイエンス学部教育科目】20単位以上
【他学部教育科目】6単位以上
【自由選択科目】24単位以上
ソーシャル・データサイエンス学部以外の2学部以上にわたって6単位を修得。
【自由選択科目】24単位以上
ソーシャル・データサイエンス学部教育科目、全学共通教育科目及び他学部教育科目から修得。ただし、上記科目区分ごとの卒業要件単位を除く。
(履修科目の登録の上限)
各学期14単位、年間44単位を履修登録単位数の上限とする。ただし、一部の成績優秀者(前年度末における累積GPAが3.8以上の者)については、各学期16単位、年間48単位を履修登録単位数の上限とする。
(※)グローバル教育ポートフォリオの修了要件：①初年度英語レベル教育(「PACE I」、「PACE II」)*科目区分ごとの卒業要件単位数以外の卒業要件(含む)及び②短期語学留学、語学集中研修、短期海外留学(サマースクール)、長期海外留学、海外インターシップ、ゼミを中心とした海外調査・インターゼミ等、の両方を満たす。ただし、英語プレテスト(TOEFL-ITPテスト)のスコアが一定水準以上の学生は②のプログラムの受講を免除される。

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員の配置				兼任・兼担
			必修	選択	教	准	准	助	助	助	
ソーシャル・データサイエンス学部 教育科目	統計学	多変量解析	3-4④	2	1						兼1
		ノンパラメトリック分析	3-4②	2							
		質的データ分析	3-4③	2	1						
		時系列分析	3-4①	2	1						
	小計(4科目)	—	0	8	0	2	1	0	0	0	兼1
	情報・AI科目	ベイズ統計学Ⅱ	3-4②	2	1						
		認知科学	3-4②	2	1						
		機械学習理論	3-4③	2	1						
		自然言語処理	3-4①	2	1						
		情報・サイバーセキュリティ	3-4①	2	1						兼2
		画像処理	3-4③	2	1						
	小計(6科目)	—	0	12	0	1	4	0	0	0	兼2
	応用人工知能	3-4②	2	1							
	小計(1科目)	—	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	PBL演習科目	PBL演習A	3前	2		2					
		PBL演習B	3前	2	1	1					
		PBL演習C	3前	2	1	1					
PBL演習D		3後	2	1	2						
PBL演習E		3後	2	2	1						
PBL演習F		3後	2	1	1						
小計(6科目)	—	0	12	0	4	6	0	0	0	0	
演習科目	主ゼミナール	3-4④	4	8	9	1					
	副ゼミナール	3-4④	4	8	9	1					
小計(2科目)	—	4	4	0	8	9	0	1	0	0	
合計(372科目)	—	48	821	2	8	9	0	1	0	兼240	

卒業要件
4年以上在学し、124単位以上を修得し、かつ科目区分ごとの卒業要件単位数を修得するとともに、グローバル教育ポートフォリオ(※)を修了した上で、学士論文試験に合格すること。
(科目区分ごとの卒業要件単位数)
【全学共通教育科目】32単位以上
外国語 16単位以上
外国語のうち、「PACE I」、「PACE II」(計8単位)を必修とする。
数理・情報 10単位以上
数理・情報のうち、「線形代数Ⅰ」、「微分積分Ⅰ」、「微分積分Ⅱ」、「統計」、「プログラミング基礎」、「情報リテラシー」、「AI入門」(計16単位)を必修とする。
【ソーシャル・データサイエンス学部教育科目】62単位以上
学部導入科目 14単位以上
学部導入科目のうち、「ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ」、「ソーシャル・データサイエンス入門Ⅱ」、「ソーシャル・データサイエンスの法と倫理」(計6単位)を必修とする。
加えて、社会科学系(経営学・経済学系)群(「社会科学入門(経営学)」、「社会科学入門(マーケティング)」、「社会科学入門(会計学)」、「社会科学入門(金融)」、「社会科学入門(経済学)」)及び、社会科学系(法学・政治学・その他の社会科学系)群(「社会科学入門(法学)」、「社会科学入門(社会学)」、「社会科学入門(歴史学)」)から4科目(計8単位)を選択必修とする。ただし、社会科学系(経営学・経済学系)及び社会科学系(法学・政治学・その他の社会科学系)のそれぞれから少なくとも1科目の修得を必須とする。
学部基礎科目 10単位以上
学部基礎科目のうち、「回路論Ⅰ」、「実践的機械学習Ⅰ」、「プログラミングⅠ」(計6単位)を必修とする。加えて、以下の科目を選択必修とする。
*社会科学系(経営学・経済学系)群(「経営戦略論とデータサイエンス」、「マーケティングとデータサイエンス」、「ファイナンスとデータサイエンス」、「マイクロ経済学とデータサイエンス」、「マクロ経済学とデータサイエンス」)から1科目(2単位)
*社会科学系(法学・政治学・その他の社会科学系)群(「行政法とデータサイエンス」、「政治学とデータサイエンス」、「国際政治とデータサイエンス」、「心理学とデータサイエンス」)から1科目(2単位)
学部発展科目 6単位以上
学部発展科目のうち、以下の科目を選択必修とする。
*社会科学系(ビジネス/イノベーション分析科目)群(「データに基づく経営意思決定」、「技術経営論」、「マーケティングサイエンス」、「先機情報システム論」、「金融市場データ分析」、「空間・不動産データ分析」)から1科目(2単位)
*社会科学系(法経課題解決科目)群(「Eにフランスに基づく科学技術政策」、「長期経済統計と日本経済のデータ分析」、「計量政治学」、「政策データ分析」、「情報経済のためのデータ分析」)から1科目(2単位)
*統計学系(「多変量解析」、「ノンパラメトリック分析」、「質的データ分析」、「時系列分析」)、情報・AI科目群(「認知科学」、「機械学習理論」、「自然言語処理」、「ベイズ統計学Ⅱ」、「情報・サイバーセキュリティ」、「画像処理」)又はプログラミング科目群(「応用人工知能」)から1科目(2単位)
PBL演習科目 4単位以上
PBL演習科目群(「PBL演習A〜F」)から2科目(4単位)を必修とする。
演習科目 8単位以上
「主ゼミナール」(3,4年次、連年各4単位の計8単位)を必修とする。
その他の【ソーシャル・データサイエンス学部教育科目】20単位以上
【他学部教育科目】6単位以上
【自由選択科目】24単位以上
ソーシャル・データサイエンス学部以外の2学部以上にわたって6単位を修得。
【自由選択科目】24単位以上
ソーシャル・データサイエンス学部教育科目、全学共通教育科目及び他学部教育科目から修得。ただし、上記科目区分ごとの卒業要件単位を除く。
(履修科目の登録の上限)
各学期14単位、年間44単位を履修登録単位数の上限とする。ただし、一部の成績優秀者(前年度末における累積GPAが3.8以上の者)については、各学期16単位、年間48単位を履修登録単位数の上限とする。
(※)グローバル教育ポートフォリオの修了要件：①初年度英語レベル教育(「PACE I」、「PACE II」)*科目区分ごとの卒業要件単位数以外の卒業要件(含む)及び②短期語学留学、語学集中研修、短期海外留学(サマースクール)、長期海外留学、海外インターシップ、ゼミを中心とした海外調査・インターゼミ等、の両方を満たす。ただし、英語プレテスト(TOEFL-ITPテスト)のスコアが一定水準以上の学生は②のプログラムの受講を免除される。

- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入して(ただし、過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼担教員が担当する科目を含む。)を漏さず記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の数字**としてください。
- ・ 履修登録科目(含む)のために履修届出となった科目については「【添削欄1】」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
- ・ (2つの表が1ページに表されるようにしてください)。
- ・ 専門職大学院等の場合、「実務・実習又は実地」による授業科目には「【※】」、「施設実務実習」による授業科目には「【臨】」、「遠隔実務実習」による授業科目には「【遠】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) 1-2 授業科目目表に関する変更内容

【令和6年度】

2(1)-2 授業科目目表に関する変更内容

・カリキュラム充実のため、以下の科目を追加。
「英語 (Introduction to Global Issues・発展)」、「英語 (Introduction to Global Issues・基礎強化)」、「UPENN国内英語研修」、「英語 (資格試験Ⅱ)」、「英語 (資格試験・コミュニケーション)」、「英語 (資格試験・コミュニケーション)」、「英語 (ライティングⅢ)」、「英語 (ライティングⅡ)」、「英語 (ライティングⅠ)」、「英語 (ディスカッションⅢ)」、「EDGE (Academic Listening and Note Taking・中級)」、「EDGE (Academic Writing・中級)」、「EDGE (Autonomous Language Learning: Lis/Sp)」、「EDGE (Autonomous Language Learning: Re/Wr)」、「EDGE (Business Meetings・中級)」、「EDGE (Business Presentations・中級)」、「EDGE (Critical Thinking with TED・初級)」、「EDGE (Cross-cultural Speech Acts・中級)」、「EDGE (Cultural Awareness・中級)」、「EDGE (Current Issues in the Media・中級)」、「EDGE (Current Issues in the Media・中級)」、「EDGE (Discussion Lab・初級)」、「EDGE (Email Writing・中級)」、「EDGE (English for Negotiations・中級)」、「EDGE (English for Sales & Purchasing・初級)」、「EDGE (Mastering Speaking・中級)」、「EDGE (Presentation Lab・初級)」、「EDGE (Reading and Vocabulary・中級)」、「EDGE (Skills for the TOEIC)」、「EDGE (Social Issues・中級)」、「EDGE (Speaking for Everyday Situations・初級)」、「EDGE (Speaking for Everyday Situations・中級)」、「EDGE (Working Across Cultures・初級)」、「ドイツ語中級 (短期海外語学研修準備)」、「ドイツ語短期海外語学研修」、「フランス語中級 (短期海外語学研修準備)」、「フランス語短期海外語学研修」、「ロシア語初級 (速修Ⅰ)」、「ロシア語初級 (速修Ⅱ)」、「ロシア語初級 (速修Ⅲ)」、「確率論」、「計画数学Ⅱ」、「数理論理学」、「線形代数Ⅰ」、「スポーツ方法 (バスケットボールⅡ)」、「地域社会とスポーツⅡ」、「ヒューマンセクソロジー」、「スポーツトレーニング論」、「スポーツ方法 (ヨガⅠ)」、「スポーツ方法 (古武術Ⅱ)」、「スポーツ方法 (東洋的身体技法Ⅱ)」、「古典講読入門 (哲学・思想)」、「西洋古典の世界 (ギリシア)」、「西洋古典の世界 (ラテン)」、「宗教と文化 (近現代)」、「古文書 (近世 A)」、「古文書 (近世 B)」、「古典講読入門 (歴史学)」、「ロシア・東欧文学」、「古典講読入門 (文学)」、「英語圏文学」、「知的生活の健康科学」、「英語学 (英語学概論)」、「英語学 (英語学概論)」、「英文化論」、「英語圏の社会と文化」、「異文化交流論」、「英語圏地域文化論 A」、「英語圏地域文化論 B」、「アラビア語圏地域文化論」、「世界の言語文化入門Ⅰ A」、「世界の言語文化入門Ⅱ A」、「世界の言語文化入門Ⅰ B」、「Special Topics in Liberal Arts」、「Seminar on Humanities」、「異文化交流研修 (春季・マサチューセッツ工科大学)」、「教養ゼミナール B」、「教養ゼミナール B」、「共通ゼミナール」、「Comprehensive Japanese for Beginners」、「Japanese Education B」、「Japanese History」、「Japanese Society」、「Japanese Management」、「Japanese Economy」、「Academic EnglishⅠ」、「Academic Skills and Student Development」、「Academic Writing in EnglishⅠ」、「Academic Writing in EnglishⅡ」、「Presentation Skills in EnglishⅠ」、「Presentation Skills in EnglishⅡ」、「Special Topics in Social Sciences」、「World Affairs」

- ・教育実施体制の変更により、「英語 (リーディング・標準Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「英語 (ライティング・基礎強化Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「英語 (ディスカッション・標準Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「英語 (L LⅠ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・カリキュラム充実のため、「海外語学研修 (夏季・ペンシルヴァニア大学 A)」の単位数を「4」から「6」に変更。
- ・カリキュラム充実のため、「海外語学研修 (夏季・ペンシルヴァニア大学 B)」の単位数を「4」から「6」に変更。
- ・カリキュラム充実のため、「海外語学研修 (春季・モナシュ大学)」の単位数を「4」から「7」に変更。
- ・誤記修正のため、「英語 (リーディング・基礎強化Ⅱ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「英語 (ライティング・標準Ⅱ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「英語 (ディスカッション・標準Ⅱ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「英語 (L LⅡ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「日本語中級 (漢字語彙)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「日本語中級 (文法)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「日本語上級 (学術文章表現)」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3前」へ変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「日本語上級 (速読)」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3後」へ変更。
- ・授業の質の向上のため、「日本語Ⅰ」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「日本語Ⅱ」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「ドイツ語初級 (総合Ⅰ)」の配当年次を「1・2・3後」から「1・2・3後」へ変更。
- ・授業の質の向上のため、「ドイツ語初級 (総合Ⅰ)」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「ドイツ語初級 (総合Ⅱ)」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「ドイツ語初級 (速修Ⅰ)」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「ドイツ語初級 (速修Ⅱ)」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「フランス語初級 (総合Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「フランス語初級 (総合Ⅱ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「フランス語初級 (速修Ⅰ)」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「フランス語初級 (速修Ⅱ)」の開講学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・教育実施体制の変更により、「フランス語初級 (実践Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「フランス語初級 (実践Ⅱ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「ロシア語初級 (総合Ⅰ)」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「ロシア語初級 (総合Ⅱ)」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「中国語初級 (総合Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「中国語初級 (総合Ⅱ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「中国語初級 (速修Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「中国語初級 (速修Ⅱ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「スペイン語初級 (総合Ⅰ)」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「スペイン語初級 (総合Ⅱ)」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「スペイン語初級 (速修Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「スペイン語初級 (速修Ⅱ)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「ドイツ語中級」の兼任・兼任数を「兼8」から「兼5」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「ドイツ語上級」の兼任・兼任数を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「フランス語中級」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「フランス語上級」の兼任・兼任数を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「ロシア語中級」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「ロシア語上級」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「中国語中級 (講読)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「中国語中級 (作文)」の兼任・兼任数を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「中国語上級 (講読)」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「スペイン語中級」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「アラビア語中級」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「線形代数Ⅰ」の兼任・兼任数を「兼12」から「兼13」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「線形代数Ⅱ」の兼任・兼任数を「兼6」から「兼10」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「微積分Ⅰ」の兼任・兼任数を「兼12」から「兼13」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「微積分Ⅱ」の兼任・兼任数を「兼8」から「兼10」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「微積分演習」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「報告と位相Ⅰ」の兼任・兼任数を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「確率」の兼任・兼任数を「兼2」から「兼5」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「プログラミング基礎」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「情報リテラシー」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「AI入門」の兼任・兼任数を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「サイエンス工房 (地球科学 A)」の開講学期を「1・2②」から「1・2①」へ変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「サイエンス工房 (地球科学 B)」の開講学期を「1・2④」から「1・2体」へ変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「環境科学Ⅱ」の開講学期を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・教育実施体制の変更により、「スポーツ方法 (春季Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼4」から「兼8」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「スポーツ方法 (秋季Ⅰ)」の兼任・兼任数を「兼4」から「兼6」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「スポーツ演習」の兼任・兼任数を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「台湾の歴史と文化」の開講学期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・教育実施体制の変更により、「現代日本語論」の兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。教育実施体制の変更のため、開講学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「フランス語圏の社会と文化」の開講学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「台湾文化論」の開講学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「日本文化論」の開講学期を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「外国人留学生のための日本語 B」の開講学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・カリキュラム充実のため、「海外留学スキル・トレーニング (区分変更)」の科目区分を人文学・総合から異文化交流へ変更。教育実施体制の変更のため、開講学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・カリキュラム充実のため、「海外留学と国際教育交流 (区分変更)」の科目区分を人文学・総合から異文化交流へ変更。教育実施体制の変更のため、開講学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。授業内容充実のため、授業形態を【共同】【混合】に変更。
- ・教育実施体制の変更のため、「教育と経済」の開講学期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・授業の質の向上のため、「一橋大学の歴史」の授業形態を混合形式の授業に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「ジェンダーと人権」の授業形態を混合形式の授業に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・カリキュラム充実のため、「異文化交流研修 (春季・スペイン企業派遣)」の科目区分を人文学・総合から異文化交流へ変更。
- ・カリキュラム充実のため、「海外留学スキル・トレーニング」の科目区分を人文学・総合から異文化交流へ変更。教育実施体制の変更のため、開講学期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・カリキュラム充実のため、「海外留学と国際教育交流 (区分変更)」の科目区分を人文学・総合から異文化交流へ変更。教育実施体制の変更のため、開講学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・カリキュラム充実のため、「異文化交流研修 (春季・スペイン企業派遣)」の科目区分を人文学・総合から異文化交流へ変更。
- ・授業の質の向上のため、「Introduction to Japanese Language」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼4」に変更。誤記修正のため単位数を「2」から「3」へ変更。
- ・授業の質の向上のため、「Basic JapaneseⅠ」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼5」に変更。誤記修正のため単位数を「2」から「5」へ変更。
- ・授業の質の向上のため、「Basic JapaneseⅡ」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼5」に変更。誤記修正のため単位数を「2」から「5」へ変更。
- ・授業の質の向上のため、「Intermediate JapaneseⅠ」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業の質の向上のため、「Intermediate JapaneseⅡ」の授業形態を共同開講に変更。教育実施体制の変更により、兼任・兼任数を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「社会科学入門 (経済学)」について兼任・兼任数を「兼2」から「兼1」に変更。

(注) ・ 2 (1) -2 授業科目目表に記入された各年度における変更内容 (配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目の変更、新科目目の追加など) を各年度ごとに記入してください。変更がない年度は「特になし」と記入してください。
・ 変更内容は、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・ 変更年度 (令和4年度開講であれば令和3年度以前) の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
65 科目	210 科目	1 科目	276 科目	65 科目 [0]	306 科目 [96]	1 科目 [0]	372 科目 [96]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	海外語学研修(夏季・ペンシルヴァニア大学B)	4	1・2・3・4休	一般	選択	派遣先大学がコロナ禍の影響により講師数の減少等により開講ができなくなったため。
2	海外語学研修(夏季・スタンフォード大学)	5	1・2・3・4休	一般	選択	派遣先大学がコロナ禍の影響により講師数の減少等により開講ができなくなったため。
3	環境科学 I	2	1・2・3・4②	一般	選択	隔年開講の科目。R6年度開講予定。
4	宇宙科学	2	1・2・3・4④	一般	選択	隔年開講の科目。R6年度開講予定。
5	論理学	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講の科目。R6年度開講予定。
6	国語	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講の科目。R6年度開講予定。
7	ドイツ語圏の社会と文化	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講の科目。R6年度開講予定。
8	社会科学入門(マーケティング)	2	1・2後	専門	選択	隔年開講の科目。R6年度開講予定。
9	社会科学入門(会計学)	2	1・2前	専門	選択	隔年開講の科目。R6年度開講予定。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「海外語学研修(夏季・スタンフォード大学)」、「海外語学研修(夏季・ペンシルヴァニア大学B)」は、本学の共通教育科目であり、履修者数を制限しており、選択科目であること、また他にも12科目の海外語学研修を開講していることから、学生の履修への影響はないと判断している。また、学生には掲示版等で開講しない旨の掲示を行い、周知を図っている。

「環境科学 I」、「宇宙科学」、「論理学」、「国語」、「ドイツ語圏の社会と文化」、「社会科学入門(マーケティング)」、「社会科学入門(会計学)」は、設置申請時に隔年開講の科目として申請した科目。令和6年度に開講予定である。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{9}{276} = \boxed{3.26}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	182,783 m ²	0 m ²	0 m ²	182,783 m ²				
	運動場用地	159,147 m ²	0 m ²	0 m ²	159,147 m ²				
	小 計	341,930 m ²	0 m ²	0 m ²	341,930 m ²				
	そ の 他	86,096 m ²	0 m ²	0 m ²	86,096 m ²				
	合 計	428,026 m ²	0 m ²	0 m ²	428,026 m ²				
(2) 校 舎	専 用	167,166 m ² (167,166 m ²)	共 用 (0 m ²)	共用する他の 学校等の専用 (0 m ²)	計 (167,166 m ²)				
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
(3) 教 室 等	82 室	93 100 室	6 10 室	1 室 (補助職員 1人)	5 室 (補助職員 0人)	大学全体 改修等による減 (5)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	ソーシャル・データサイエンス学部 ソーシャル・データサイエンス学科			18 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 冊	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定 不能なため、大学 全体の数 図書の冊数に電子ブッ クは含まない 購入・廃棄等のた め (5)	
	ソーシャル・ データサイエ ンス学部	2,805,696 [1,299,481] 2,807,000 [-1,304,330] (2,805,696 [1,299,481])	57,331 [45,205] 54,676 [43,831] (57,331 [45,205])	32,438 [32,350] 31,049 [30,958] (32,438 [32,350])	564 562 (564)	0 (0)	0 (0)		
	計	2,805,696 [1,299,481] 2,807,000 [-1,304,330] (2,805,696 [1,299,481])	57,331 [45,205] 54,676 [43,831] (57,331 [45,205])	32,438 [32,350] 31,049 [30,958] (32,438 [32,350])	564 562 (564)	0 (0)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
	22,144 m ²	861 858		2,912,111		大学全体 R4学術情報基盤実態調 査での数字に準拠 (5)			
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要							
	5,951 m ²	武道場、野球場、ハンドボールコート、ホッケーコート、テニスコート、バレーボールコート、弓道場 他				大学全体			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員 1 人当り研究費等	—	—	図書購入費	—	—	—	
	共同研究費等	—	—	設備購入費	—	—	—	—	
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		—	—	—	—	—	—		
	学生納付金以外の維持方法の概要		—						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	一橋大学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考				
商学部		年	人	年次	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度						
経営学科	4	129	0	540	学士(商学)	1.06	-	1.14	1.07	-	昭和24	東京都国立市中二丁目1番地	※令和5年度入学定員減(△8人)					
商学科	4	129	0	543	学士(商学)	-	-	-	-	-	昭和50	同上	※令和5年度入学定員減(△9人)					
経済学部		258	0	1,083	-	1.05	-	1.09	1.03	-	昭和24	東京都国立市中二丁目1番地						
経済学科	4	258	0	1,083	学士(経済学)	1.05	-	1.09	1.03	-	平成10	同上	※令和5年度入学定員減(△17人)					
法学部		159	0	669	-	1.06	-	1.10	1.05	-	昭和26	東京都国立市中二丁目1番地						
法律学科	4	159	0	669	学士(法学)	1.06	-	1.10	1.05	-	平成11	同上	※令和5年度入学定員減(△11人)					
社会学部		220	0	925	-	1.08	1.08	1.18	1.10	-	昭和26	東京都国立市中二丁目1番地						
社会学科	4	220	0	925	学士(社会学)	1.08	1.08	1.18	1.10	-	平成12	同上	※令和5年度入学定員減(△15人)					
ソーシャル・データサイエンス学部	4	60	0	60	-	1.11	-	1.11	1.11	令和5	令和5	東京都国立市中二丁目1番地						
ソーシャル・データサイエンス学科	4	60	0	60	学士(ソーシャル・データサイエンス)	1.11	-	1.11	1.11	令和5	令和5	同上						
大学全体	-	955	0	3,820	-	-	-	-	-	-	-	-						

(注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 (様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください)。
 ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
 なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合は、「-」としてください。
 ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず赤字にしてください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<ソーシャル・データサイエンス学部 ソーシャル・データサイエンス学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授 (学 部 長)	渡部 敏明 (60) <令和5年4月> Ph.D. (Economics) (米国)
		ファイナンスとデータサイエンス 金融市場データ分析 PBL演習C 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	七丈 直弘 (52) <令和5年4月> 博士(工学)
		ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ エビデンスに基づく科学技術政策 PBL演習F 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	清水 千弘 (55) <令和5年4月> 博士(環境学)
		空間・不動産データ分析 多変量解析 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	福田 玄明 (46) <令和5年4月> 博士(学術)
		プログラミング基礎 情報リテラシー AI入門 心理学とデータサイエンス 認知科学 PBL演習A 主ゼミナール 副ゼミナール

【令和5年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授 (学 部 長)	渡部 敏明 (60) <令和5年4月> Ph.D. (Economics) (米国)
		ファイナンスとデータサイエンス 金融市場データ分析 PBL演習C 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	七丈 直弘 (52) <令和5年4月> 博士(工学)
		ソーシャル・データサイエンス入門Ⅰ エビデンスに基づく科学技術政策 PBL演習F 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	清水 千弘 (55) <令和5年4月> 博士(環境学)
		空間・不動産データ分析 多変量解析 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	福田 玄明 (46) <令和5年4月> 博士(学術)
		プログラミング基礎 情報リテラシー AI入門 心理学とデータサイエンス 認知科学 PBL演習A 主ゼミナール 副ゼミナール

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	今井 晋 (59) <令和5年4月> Ph.D. in Economics (米国)
		ミクロ経済学とデータサイエンス 因果推論 質的データ分析 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	鈴木 真介 (42) <令和5年4月> 博士(社会経済)
		実践的機械学習Ⅱ 応用人工知能 PBL演習B 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	檜山 敦 (44) <令和5年4月> 博士(工学)
		ソーシャル・データサイエンス入門Ⅱ データ可視化 PBL演習E 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	寺田 麻佑 (42) <令和5年4月> 博士(法学)
		ソーシャル・データサイエンスの法と倫理 行政法とデータサイエンス 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	小町 守 (44) <令和5年4月> 博士(工学)
		プログラミングⅠ アルゴリズム 自然言語処理 主ゼミナール 副ゼミナール

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	今井 晋 (59) <令和5年4月> Ph.D. in Economics (米国)
		ミクロ経済学とデータサイエンス 因果推論 質的データ分析 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	鈴木 真介 (42) <令和5年4月> 博士(社会経済)
		実践的機械学習Ⅱ 応用人工知能 PBL演習B 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	檜山 敦 (44) <令和5年4月> 博士(工学)
		ソーシャル・データサイエンス入門Ⅱ データ可視化 PBL演習E 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	寺田 麻佑 (42) <令和5年4月> 博士(法学)
		ソーシャル・データサイエンスの法と倫理 行政法とデータサイエンス 主ゼミナール 副ゼミナール
専	教授	小町 守 (45) <令和5年4月> 博士(工学)
		プログラミングⅠ アルゴリズム 自然言語処理 主ゼミナール 副ゼミナール

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	植松 良公 (39) <令和5年4月> 博士(経済学)
		数理統計学 時系列分析 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	城田 慎一郎 (37) <令和5年4月> Ph.D. Statistics (米国)
		ベイズ統計学Ⅰ ベイズ統計学Ⅱ PBL演習B 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	加藤 諒 (31) <令和5年4月> 博士(経済学)
		マーケティングとデータサイエンス マーケティングサイエンス PBL演習D 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	本武 陽一 (39) <令和5年4月> 博士(学術)
		実践的機械学習Ⅰ 機械学習理論 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	谷田川 達也 (35) <令和5年4月> 博士(学術)
		プログラミングⅡ 画像処理 PBL演習A 主ゼミナール 副ゼミナール

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	植松 良公 (39) <令和5年4月> 博士(経済学)
		数理統計学 時系列分析 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	城田 慎一郎 (37) <令和5年4月> Ph.D. Statistics (米国)
		ベイズ統計学Ⅰ ベイズ統計学Ⅱ PBL演習B 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	加藤 諒 (32) <令和5年4月> 博士(経済学)
		マーケティングとデータサイエンス マーケティングサイエンス PBL演習D 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	本武 陽一 (39) <令和5年4月> 博士(学術)
		実践的機械学習Ⅰ 機械学習理論 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	谷田川 達也 (36) <令和5年4月> 博士(学術)
		プログラミングⅡ 画像処理 PBL演習A 主ゼミナール 副ゼミナール

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	勝又 裕斗 (34) <令和5年4月> 博士(法学)
		政治学とデータサイエンス 回帰分析Ⅰ 計量政治学 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	樺 惇志 (36) <令和5年4月> 博士(工学)
		AI(人工知能) データベース データハンドリング PBL演習D 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	永山 晋 (41) <令和5年4月> 博士(商学)
		経営戦略論とデータサイエンス 回帰分析Ⅱ データに基づく経営意思決定 PBL演習E 主ゼミナール 副ゼミナール
専	助教	清家 大嗣 (30) <令和5年4月> 修士(学術)
		統計 プログラミングⅠ プログラミングⅡ 先端情報システム論 主ゼミナール 副ゼミナール

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	勝又 裕斗 (34) <令和5年4月> 博士(法学)
		政治学とデータサイエンス 回帰分析Ⅰ 計量政治学 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	樺 惇志 (36) <令和5年4月> 博士(工学)
		AI(人工知能) データベース データハンドリング PBL演習D 主ゼミナール 副ゼミナール
専	准教授	永山 晋 (41) <令和5年4月> 博士(商学)
		経営戦略論とデータサイエンス 回帰分析Ⅱ データに基づく経営意思決定 PBL演習E 主ゼミナール 副ゼミナール
専	助教	清家 大嗣 (30) <令和5年4月> 修士(学術)
		統計 プログラミングⅠ プログラミングⅡ 先端情報システム論 主ゼミナール 副ゼミナール

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤原 雅俊 (45) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会科学入門(経営学)
兼任	教授	神岡 太郎 (61) ＜令和5年4月＞ 工学博士
		社会科学入門(マーケティング)
兼任	講師	田頭 拓己 (34) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会科学入門(マーケティング)
兼任	教授	角ヶ谷 典幸 (57) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会科学入門(会計学)
兼任	教授	加賀谷 哲之 (50) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会科学入門(会計学)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤原 雅俊 (45) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会科学入門(経営学)
兼任	教授	神岡 太郎 (62) ＜令和5年4月＞ 工学博士
		社会科学入門(マーケティング)
兼任	講師	田頭 拓己 (34) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会科学入門(マーケティング)
兼任	教授	角ヶ谷 典幸 (57) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会科学入門(会計学)
兼任	教授	加賀谷 哲之 (50) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		社会科学入門(会計学)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小西 大 (59) ＜令和5年4月＞ Ph.D. in Economics (加国)
		社会科学入門(金融)
兼任	教授	岡室 博之 (61) ＜令和5年4月＞ Dr. rer. pol. (Ph.D. in Economics) (独 国)
		社会科学入門(経済学)
兼任	准教授	杉田 洋一 (44) ＜令和5年4月＞ Ph.D. in Economics (米国)
		社会科学入門(経済学)
兼任	講師	田鎖(村岡)麻衣子 (54) ＜令和5年4月＞ 博士(法学)
		社会科学入門(法学)
兼任	教授	数土 直紀 (57) ＜令和5年4月＞ 博士(社会学)
		社会科学入門(社会学)
兼任	講師	松井 茂之 (48) ＜令和7年度以降下記科目開始月＞ 博士(工学)
		医療データ分析

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小西 大 (59) ＜令和5年4月＞ Ph.D. in Economics (加国)
		社会科学入門(金融)
兼任	教授	岡室 博之 (61) ＜令和5年4月＞ Dr. rer. pol. (Ph.D. in Economics) (独 国)
		社会科学入門(経済学)
兼任	准教授	杉田 洋一 (44) ＜令和5年4月＞ Ph.D. in Economics (米国)
		社会科学入門(経済学)
兼任	講師	田鎖(村岡)麻衣子 (54) ＜令和5年4月＞ 博士(法学)
		社会科学入門(法学)
兼任	教授	数土 直紀 (57) ＜令和5年4月＞ 博士(社会学)
		社会科学入門(社会学)
兼任	講師	松井 茂之 (48) ＜令和7年度以降下記科目開始月＞ 博士(工学)
		医療データ分析

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	山下 智志 (61) <令和7年度以降下記科目開始月> 博士(工学)
		医療データ分析
兼任	教授	Maren A. Ehlers (47) <令和5年度以降下記科目開講月> Ph.D.(米国)
		社会科学入門(歴史学)
兼任	教授	Nissim Otmazgin (49) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(地域研究)
		国際政治とデータサイエンス
兼任	教授	Cornelia Lawson (43) <令和7年度以降下記科目開講月> Ph.D. Economics(英国)
		技術経営論
兼任	講師	森田 裕史 (36) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(経済学)
		マクロ経済学とデータサイエンス
兼任	講師	原(牛島) 尚子 (48) <令和5年度以降下記科目開始月> 博士(経済学)
		公的統計

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	山下 智志 (62) <令和7年度以降下記科目開始月> 博士(工学)
		医療データ分析
兼任	教授	Maren A. Ehlers (47) <令和5年7月以降> Ph.D.(米国)
		社会科学入門(歴史学)
兼任	教授	Nissim Otmazgin (49) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(地域研究)
		国際政治とデータサイエンス
兼任	教授	Cornelia Lawson (43) <令和7年度以降下記科目開講月> Ph.D. Economics(英国)
		技術経営論
兼任	講師	森田 裕史 (36) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(経済学)
		マクロ経済学とデータサイエンス
兼任	講師	原(牛島) 尚子 (48) <令和5年度以降下記科目開始月> 博士(経済学)
		公的統計

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	若木 宏文 (60) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ 博士(理学)
		ノンパラメトリック分析
兼任	講師	宇根 正志 (51) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ 博士(工学)
		情報・サイバーセキュリティ
兼任	講師	田村(浦) 裕子 (49) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ 博士(情報科学)
		情報・サイバーセキュリティ
兼任	講師	高島 正憲 (48) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ 博士(経済学)
		長期経済統計と日本経済のデータ分析
兼任	講師	飯塚 倫子 (53) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ Doctor of Philosophy (DPhil) (英国)
		持続的発展のためのデータ分析

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	若木 宏文 (60) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ 博士(理学)
		ノンパラメトリック分析
兼任	講師	宇根 正志 (51) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ 博士(工学)
		情報・サイバーセキュリティ
兼任	講師	田村(浦) 裕子 (49) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ 博士(情報科学)
		情報・サイバーセキュリティ
兼任	講師	高島 正憲 (48) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ 博士(経済学)
		長期経済統計と日本経済のデータ分析
兼任	講師	飯塚 倫子 (53) ＜令和7年度以降下記科目開講月＞ Doctor of Philosophy (DPhil) (英国)
		持続的発展のためのデータ分析

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	三原 芳秋 (48) ＜令和5年4月＞ Ph.D. (米国)
		英語 (リーディング・標準) II 英語 (ライティング・発展) II
兼任	教授	友澤 宏隆 (60) ＜令和5年4月＞ 文学修士
		英語 (リーディング・発展) I
兼任	教授	中井 亜佐子 (56) ＜令和5年4月＞ Doctor of Philosophy (英国)
		英語 (リーディング・標準) I 英語 (ライティング・基礎強化) I
兼任	准教授	Christopher Sullivan (50) ＜令和5年4月＞ MA in TESOL (英国)
		英語 (ディスカッション・基礎強化) I 英語 (ディスカッション・基礎強化) II
兼任	准教授	井上 間従文 (47) ＜令和5年4月＞ Ph.D. in Comparative Literature (米国)
		英語 (ディスカッション・標準) II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	三原 芳秋 (48) ＜令和5年4月＞ Ph.D. (米国)
		英語 (リーディング・標準) II 英語 (ライティング・発展) II 共通ゼミナール
兼任	教授	友澤 宏隆 (60) ＜令和5年4月＞ 文学修士
		英語 (リーディング・発展) I 英語 (リーディング・標準) I 英語学 (英語学概論) 英語学 (英語学各論)
兼任	教授	中井 亜佐子 (57) ＜令和5年4月＞ Doctor of Philosophy (英国)
		英語 (リーディング・標準) I 英語 (ライティング・基礎強化) I 英語 (リーディング・発展) I 英語圏地域文化論 A
兼任	准教授	Christopher Sullivan (51) ＜令和5年4月＞ MA in TESOL (英国)
		英語 (ディスカッション・基礎強化) I 英語 (ディスカッション・基礎強化) II 英語 (Introduction to Global Issues・標準) 英語 (Introduction to Global Issues・発展) 英語 (Introduction to Global Issues・基礎強化) 英語 (ディスカッション) III
兼任	准教授	井上 間従文 (47) ＜令和5年4月＞ Ph.D. in Comparative Literature (米国)
		英語 (ディスカッション・標準) II 共通ゼミナール

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	早坂(小池) 静 (44) ＜令和5年4月＞ 文学(博士)
		英語(リーディング・発展)Ⅱ 英語(ライティング・発展)Ⅰ 英語(ライティング・基礎強化)Ⅱ 英語(ディスカッション・発展)Ⅱ 英語(ライティング・標準)Ⅰ 英語(リーディング・基礎強化)Ⅱ 英語(LL)Ⅰ 英語(LL)Ⅱ
兼任	教授	井川 ちとせ (52) ＜令和5年4月＞ 文学修士
		英語(ディスカッション・標準)Ⅰ 英語(ディスカッション・発展)Ⅰ 英語(リーディング・標準)Ⅱ 英語(ディスカッション・基礎強化)Ⅱ
兼任	教授	中山 徹 (54) ＜令和5年4月＞ 文学(博士)
		英語(リーディング・標準)Ⅰ
兼任	教授	川本 玲子 (50) ＜令和5年4月＞ 文学修士
		英語(リーディング・基礎強化)Ⅰ
兼任	准教授	前田 真理子 (53) ＜令和5年4月＞ 学術博士
		英語(ライティング・標準)Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	早坂(小池) 静 (45) ＜令和5年4月＞ 文学(博士)
		英語(リーディング・発展)Ⅱ 英語(ライティング・発展)Ⅰ 英語(ライティング・基礎強化)Ⅱ 英語(ディスカッション・発展)Ⅱ 英語(ライティング・標準)Ⅰ 英語(リーディング・基礎強化)Ⅱ 英語(LL)Ⅰ 英語(LL)Ⅱ 共通ゼミナール
兼任	教授	井川 ちとせ (52) ＜令和5年4月＞ 文学修士
		英語(ディスカッション・標準)Ⅰ 英語(ディスカッション・発展)Ⅰ 英語(リーディング・標準)Ⅱ 英語(ディスカッション・基礎強化)Ⅱ 英語(リーディング・基礎強化)Ⅱ 英語(ライティング)Ⅲ
兼任	教授	中山 徹 (55) ＜令和5年4月＞ 文学(博士)
		英語(リーディング・標準)Ⅰ 英語(LL)Ⅰ 共通ゼミナール
兼任	教授	川本 玲子 (50) ＜令和5年4月＞ 文学修士
		英語(リーディング・基礎強化)Ⅰ 教養ゼミナールA 共通ゼミナール
兼任	准教授	前田 真理子 (53) ＜令和5年4月＞ 学術博士
		英語(ライティング・標準)Ⅱ 英語(リーディング)Ⅲ 共通ゼミナール

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	西谷 まり (61) ＜令和5年4月＞ 博士(学術)
		日本語中級(読解) 日本語中級(漢字語彙) 日本語中上級(文章表現) 日本語中上級(漢字語彙) 日本語上級(読解)Ⅱ 日本語Ⅱ Intermediate Japanese I Intermediate Japanese I Reading Intermediate Japanese II
兼任	教授	庵 功雄 (56) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		日本語上級(近代文語文講読) 日本語上級(文法) 日本語Ⅰ 外国人留学生のための日本事情A 日本語研究入門 現代日本語論 外国人留学生のための日本事情B Intermediate Japanese I Kanji & Vocabulary
兼任	教授	太田(合田)陽子 (54) ＜令和5年4月＞ 博士(日本語教育学)
		日本語中上級(読解) 日本語中上級(文法) 日本語上級(文章表現)Ⅰ 日本語上級(文章表現)Ⅱ 日本語上級(読解)Ⅰ 日本語上級(速読) Introduction to Japanese Language Basic Japanese II Intermediate Japanese I Writing

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	西谷 まり (62) ＜令和5年4月＞ 博士(学術)
		日本語中級(読解) 日本語中級(漢字語彙) 日本語中上級(文章表現) 日本語中上級(漢字語彙) 日本語上級(読解)Ⅱ 日本語Ⅱ Intermediate Japanese I Intermediate Japanese I Reading Intermediate Japanese II 日本語中上級(文法)
兼任	教授	庵 功雄 (56) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		日本語上級(近代文語文講読) 日本語上級(文法) 日本語Ⅰ 外国人留学生のための日本事情A 日本語研究入門 現代日本語論 外国人留学生のための日本事情B Intermediate Japanese I Kanji & Vocabulary 日本語中上級(文法) 共通ゼミナール
兼任	教授	太田(合田)陽子 (54) ＜令和5年4月＞ 博士(日本語教育学)
		日本語中上級(読解) 日本語中上級(文法) 日本語上級(文章表現)Ⅰ 日本語上級(文章表現)Ⅱ 日本語上級(読解)Ⅰ 日本語上級(速読) Introduction to Japanese Language Basic Japanese II Intermediate Japanese I Writing 現代日本語論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	柳田 直美 (43) ＜令和5年4月＞ 博士(言語学)
		日本語中級(口頭表現) 日本語中級(文章表現) 日本語中上級(口頭表現) 日本語上級(口頭表現) I 日本語上級(口頭表現) II 日本語上級(学術文章表現) 日本語上級(学術口頭表現) Basic Japanese I Intermediate Japanese I Speaking
兼任	教授	尾方 一郎 (61) ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		ドイツ語中級 ドイツ語上級 論理学 ドイツ語圏地域文化論
兼任	教授	小岩 信治 (54) ＜令和5年4月＞ Dr. phil. (独国)
		ドイツ語中級 ドイツ語上級 音楽論(西洋) ドイツ語圏文学 ドイツ語圏の社会と文化
兼任	講師	Eins Wieland Werner (53) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ Dr. phil. (独国)
		ドイツ語初級(速修) I ドイツ語初級(速修) II ドイツ語上級

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	柳田 直美 (43) ＜令和5年4月＞ 博士(言語学)
		日本語中級(口頭表現) 日本語中級(文章表現) 日本語中上級(口頭表現) 日本語上級(口頭表現) I 日本語上級(口頭表現) II 日本語上級(学術文章表現) 日本語上級(学術口頭表現) Basic Japanese I Intermediate Japanese I Speaking
兼任	教授	尾方 一郎 (61) ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		ドイツ語中級 ドイツ語上級 論理学 ドイツ語圏地域文化論 人文学入門(総合)
兼任	教授	小岩 信治 (54) ＜令和5年4月＞ Dr. phil. (独国)
		ドイツ語中級 ドイツ語上級 音楽論(西洋) ドイツ語圏文学 ドイツ語圏の社会と文化 ドイツ語中級(短期海外語学研修準備) ドイツ語短期海外語学研修 教養ゼミナールA 共通ゼミナール
兼任	講師	Eins Wieland Werner (53) ＜令和5年4月＞ Dr. phil. (独国)
		ドイツ語初級(速修) I ドイツ語初級(速修) II ドイツ語上級 Special Topics in Liberal Arts

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	犬飼 彩乃 (45) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(文学)
		ドイツ語初級(総合)Ⅰ ドイツ語初級(総合)Ⅱ ドイツ語中級
兼任	講師	杉内 有介 (48) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 修士(社会学)
		ドイツ語初級(速修)Ⅰ ドイツ語初級(速修)Ⅱ ドイツ語中級
兼任	講師	鈴木 里香 (50) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(文学)
		ドイツ語初級(総合)Ⅰ ドイツ語初級(総合)Ⅱ ドイツ語初級(速修)Ⅰ ドイツ語初級(速修)Ⅱ ドイツ語中級
兼任	講師	Treffert Myojin Ralph Wilhelm (52) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ MA(Magister Artium) (独国)
		ドイツ語初級(速修)Ⅰ ドイツ語初級(速修)Ⅱ ドイツ語中級
兼任	講師	布川 恭子 (49) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(学術)
		ドイツ語初級(総合)Ⅰ ドイツ語初級(総合)Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	犬飼 彩乃 (45) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		ドイツ語初級(総合)Ⅰ ドイツ語初級(総合)Ⅱ ドイツ語中級 ドイツ語初級(速修)Ⅰ ドイツ語初級(速修)Ⅱ ドイツ語圏文学
兼任	講師	杉内 有介 (48) ＜令和5年4月＞ 修士(社会学)
		ドイツ語初級(速修)Ⅰ ドイツ語初級(速修)Ⅱ ドイツ語中級
兼任	講師	鈴木 里香 (50) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		ドイツ語初級(総合)Ⅰ ドイツ語初級(総合)Ⅱ ドイツ語初級(速修)Ⅰ ドイツ語初級(速修)Ⅱ ドイツ語中級
兼任	講師	Treffert Myojin Ralph Wilhelm (52) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ MA(Magister Artium) (独国)
		ドイツ語初級(速修)Ⅰ ドイツ語初級(速修)Ⅱ ドイツ語中級
兼任	講師	布川—恭子 (49) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(学術)—
		ドイツ語初級(総合)Ⅰ ドイツ語初級(総合)Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	森 正史 (61) <令和5年度以降下記科目開講月> 修士(社会学)
		ドイツ語初級(総合) I ドイツ語初級(総合) II ドイツ語中級
兼任	講師	山室 信高 (50) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(社会学)
		ドイツ語初級(速修) I ドイツ語初級(速修) II ドイツ語中級
兼任	講師	Lang Heiko (38) <令和5年度以降下記科目開講月> Dr. phil. (独国)
		ドイツ語初級(総合) I ドイツ語初級(総合) II
兼任	教授	小関 武史 (54) <令和5年4月> 修士(文学)
		フランス語初級(総合) I フランス語初級(総合) II フランス語初級(実践) I フランス語初級(実践) II フランス語上級

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	森 正史 (61) <令和5年4月> 修士(社会学)
		ドイツ語初級(総合) I ドイツ語初級(総合) II ドイツ語中級
兼任	講師	山室 信高 (50) <令和5年4月> 博士(社会学)
		ドイツ語初級(総合) I ドイツ語初級(速修) I ドイツ語初級(速修) II ドイツ語中級 ドイツ語圏地域文化論
兼任	講師	Lang Heiko (38) <令和5年4月> Dr. phil. (独国)
		ドイツ語初級(総合) I ドイツ語初級(総合) II
兼任	教授	小関 武史 (54) <令和5年4月> 修士(文学)
		フランス語初級(総合) I フランス語初級(総合) II フランス語初級(実践) I フランス語初級(実践) II フランス語上級 フランス語中級(短期海外語学研修準備) フランス語短期海外語学研修 人文学入門(総合) 異文化交流論 共通ゼミナール

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小泉 順也 (47) ＜令和5年4月＞ 博士(学術)
		美術論(西洋) 美術論(日本・東洋)
兼任	講師	神田 浩一 (57) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ Doctorat d' études littéraires : Histoire et sémiologie du texte et de l' image (Université Paris 7) (仏国)
		フランス語初級(速修) I フランス語初級(速修) II フランス語中級
兼任	講師	尾崎 文太 (51) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(学術)
		フランス語初級(速修) I フランス語初級(速修) II フランス語圏の社会と文化
兼任	講師	片岡 大右 (48) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(文学)
		フランス語初級(速修) I フランス語初級(速修) II フランス語上級
兼任	講師	毛利 公美 (54) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(文学)
		ロシア語初級(総合) I ロシア語初級(総合) II ロシア語中級 ロシア語上級

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小泉 順也 (47) ＜令和5年4月＞ 博士(学術)
		美術論(西洋) 美術論(日本・東洋) 人文学入門(総合) 教養ゼミナールA 一橋大学の歴史 共通ゼミナール
兼任	講師	神田 浩一 (57) ＜令和5年4月＞ Doctorat d' études littéraires : Histoire et sémiologie du texte et de l' image (Université Paris 7) (仏 国)
		フランス語初級(速修) I フランス語初級(速修) II フランス語中級
兼任	講師	尾崎 文太 (51) ＜令和5年4月＞ 博士(学術)
		フランス語初級(速修) I フランス語初級(速修) II フランス語圏の社会と文化
兼任	講師	片岡 大右 (48) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		フランス語初級(速修) I フランス語初級(速修) II フランス語上級 フランス語初級(総合) I フランス語初級(総合) II
兼任	講師	毛利 公美 (54) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		ロシア語初級(総合) I ロシア語初級(総合) II ロシア語中級 ロシア語上級

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	南(平野)裕子 (57) <令和5年4月> 修士(社会学)
		中国語初級(総合)Ⅰ 中国語初級(総合)Ⅱ 中国語中級(講読) 中国語中級(作文) 中国社会論
兼担	教授	星名 宏修 (59) <令和5年4月> 文学修士
		中国語初級(速修)Ⅰ 中国語初級(速修)Ⅱ 中国語中級(HSK・中検対策) 中国語上級(講読) 台湾文化論 中国文学
兼担	教授	洪(田原)郁如(郁子) (54) <令和5年4月> 博士(学術)
		中国語初級(実践)Ⅰ 中国語初級(実践)Ⅱ 中国語中級(会話) 中国語中級(作文) 中国語上級(会話) 台湾の歴史と社会

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	南(平野)裕子 (57) <令和5年4月> 修士(社会学)
		中国語初級(総合)Ⅰ 中国語初級(総合)Ⅱ 中国語中級(講読) 中国語中級(作文) 中国語上級(講読) 中国社会論 教養ゼミナールA 如水ゼミ 共通ゼミナール
兼担	教授	星名 宏修 (59) <令和5年4月> 文学修士
		中国語初級(速修)Ⅰ 中国語初級(速修)Ⅱ 中国語中級(HSK・中検対策) 中国語上級(講読) 台湾文化論 中国文学 中国語初級(総合)Ⅰ 中国語初級(総合)Ⅱ 中国語中級(講読) 人文学入門(総合)
兼担	教授	洪(田原)郁如(郁子) (54) <令和5年4月> 博士(学術)
		中国語初級(実践)Ⅰ 中国語初級(実践)Ⅱ 中国語中級(会話) 中国語中級(作文) 中国語上級(会話) 台湾の歴史と社会 中国語初級(総合)Ⅰ 中国語初級(総合)Ⅱ 古典講読入門(歴史学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	寺尾 智史 (53) <令和5年4月> 博士(人間・環境学)
		スペイン語初級(総合)Ⅱ スペイン語初級(速修)Ⅰ スペイン語初級(速修)Ⅱ スペイン語初級(実践)Ⅰ スペイン語初級(実践)Ⅱ スペイン語上級 スペイン語圏地域文化論(中南米) スペイン語圏地域文化論(スペイン)
兼任	講師	佐藤 佐知 (52) <令和5年度以降下記科目開講月> 修士(文学)
		スペイン語初級(総合)Ⅰ スペイン語初級(速修) スペイン語中級
兼任	講師	朴 浩烈 (59) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(学術)
		朝鮮語初級(速修)Ⅰ 朝鮮語初級(速修)Ⅱ 朝鮮語上級
兼任	講師	洪 玠伸 (44) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(学術)
		朝鮮語初級(総合)Ⅰ 朝鮮語初級(総合)Ⅱ 朝鮮語初級(実践)Ⅰ 朝鮮語初級(実践)Ⅱ 朝鮮語中級
兼任	講師	宮本 正明 (52) <令和5年度以降下記科目開講月> 修士(文学)
		朝鮮の歴史と文化A 朝鮮の歴史と文化B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	寺尾 智史 (53) <令和5年4月> 博士(人間・環境学)
		スペイン語初級(総合)Ⅱ スペイン語初級(速修)Ⅰ スペイン語初級(速修)Ⅱ スペイン語初級(実践)Ⅰ スペイン語初級(実践)Ⅱ スペイン語上級 スペイン語圏地域文化論(中南米) スペイン語圏地域文化論(スペイン)
兼任	講師	佐藤 佐知 (52) <令和5年4月> 修士(文学)
		スペイン語初級(総合)Ⅰ スペイン語初級(速修) スペイン語中級 スペイン語初級(総合)Ⅱ
兼任	講師	朴 浩烈 (59) <令和5年4月> 博士(学術)
		朝鮮語初級(速修)Ⅰ 朝鮮語初級(速修)Ⅱ 朝鮮語上級
兼任	講師	洪 玠伸 (44) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(学術)
		朝鮮語初級(総合)Ⅰ 朝鮮語初級(総合)Ⅱ 朝鮮語初級(実践)Ⅰ 朝鮮語初級(実践)Ⅱ 朝鮮語中級
兼任	講師	宮本 正明 (52) <令和5年4月> 修士(文学)
		朝鮮の歴史と文化A 朝鮮の歴史と文化B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高岩 伸任 (58) <令和5年度以降下記科目開講月> 経済学修士
		アラビア語初級Ⅰ アラビア語初級Ⅱ アラビア語中級
兼任	講師	堀尾 耕一 (51) <令和5年度以降下記科目開講月> 修士(文学)
		ギリシア語初級Ⅰ ギリシア語初級Ⅱ ギリシア語中級Ⅰ ギリシア語中級Ⅱ ギリシア語上級Ⅰ ギリシア語上級Ⅱ ラテン語初級Ⅰ ラテン語初級Ⅱ ラテン語中級Ⅰ ラテン語中級Ⅱ ラテン語上級Ⅰ ラテン語上級Ⅱ
兼任	教授	小林 健太 (47) <令和5年4月> 博士(理学)
		微分積分Ⅰ プログラミング基礎
兼任	教授	畑 宏明 (46) <令和5年4月> 博士(理学)
		微分積分Ⅰ
兼任	教授	齊木 吉隆 (46) <令和5年4月> 博士(数理科学)
		微分積分Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高岩 伸任 (58) <令和5年4月> 経済学修士
		アラビア語初級Ⅰ アラビア語初級Ⅱ アラビア語中級
兼任	講師	堀尾 耕一 (51) <令和5年4月> 修士(文学)
		ギリシア語初級Ⅰ ギリシア語初級Ⅱ ギリシア語中級Ⅰ ギリシア語中級Ⅱ ギリシア語上級Ⅰ ギリシア語上級Ⅱ ラテン語初級Ⅰ ラテン語初級Ⅱ ラテン語中級Ⅰ ラテン語中級Ⅱ ラテン語上級Ⅰ ラテン語上級Ⅱ
兼任	教授	小林 健太 (48) <令和5年4月> 博士(理学)
		微分積分Ⅰ プログラミング基礎
兼任	教授	畑 宏明 (46) <令和5年4月> 博士(理学)
		微分積分Ⅰ 計画数学Ⅰ
兼任	教授	齊木 吉隆 (46) <令和5年4月> 博士(数理科学)
		微分積分Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中山 能力 (55) ＜令和5年4月＞ 博士（数理科学）
		微分積分Ⅰ
兼任	教授	磯部 健志 (54) ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		微分積分Ⅰ 微分積分統論A 微分積分統論B
兼任	教授	川平 友規 (48) ＜令和5年4月＞ 博士（数理科学）
		微分積分Ⅰ
兼任	教授	米田 剛 (43) ＜令和5年4月＞ 博士（数理科学）
		微分積分Ⅰ
兼任	講師	津田 照久 (47) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士（数理科学）
		微分積分Ⅱ
兼任	講師	小島 教知 (50) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士（理学）
		線形代数Ⅰ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中山 能力 (55) ＜令和5年4月＞ 博士（数理科学）
		微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ
兼任	教授	磯部 健志 (54) ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		微分積分Ⅰ 微分積分統論A 微分積分統論B
兼任	教授	川平 友規 (48) ＜令和5年4月＞ 博士（数理科学）
		微分積分Ⅰ
兼任	教授	米田 剛 (43) ＜令和5年4月＞ 博士（数理科学）
		微分積分Ⅰ
兼任	講師	津田 照久 (47) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士（数理科学）
		微分積分Ⅱ
兼任	講師	小島 教知 (51) ＜令和5年4月＞ 博士（理学）
		線形代数Ⅰ 微分積分Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	石村 直之 (59) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理学)
		微分積分 I 線形代数演習
兼任	講師	小林 雅人 (42) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数学)
		線形代数 I 線形代数 II 集合と位相 I
兼任	講師	落合 亮文 (40) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		線形代数 I
兼任	講師	比佐 幸太郎 (30) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		微分積分 I
兼任	講師	田中 秀和 (43) <令和5年度以降下記科目開講月> 理学(博士)
		微分積分 I 微分積分 II
兼任	講師	館山 翔太 (31) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		線形代数 I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	石村 直之 (59) <令和5年4月> 博士(数理学)
		微分積分 I 線形代数演習 微分積分 II
兼任	講師	小林 雅人 (42) <令和5年4月> 博士(数学)
		線形代数 I 線形代数 II 集合と位相 I
兼任	講師	落合 亮文 (40) <令和5年4月> 博士(理学)
		線形代数 I
兼任	講師	比佐 幸太郎 (30) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		微分積分 I
兼任	講師	田中 秀和 (43) <令和5年4月> 理学(博士)
		微分積分 I 微分積分 II
兼任	講師	館山 翔太 (31) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		線形代数 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大久保 直人 (34) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理学)
		微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ
兼任	講師	吉田 直広 (34) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(経済学)
		統計
兼任	講師	小林 亜矢子 (45) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		集合と位相Ⅰ 確率
兼任	講師	桧垣 優徳 (60) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理学)
		線形代数Ⅱ 線形代数演習 微分積分演習
兼任	講師	宮田 洋一郎 (61) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		微分積分Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	講師	小林 幹 (44) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(情報学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大久保 直人 (34) <令和5年4月> 博士(数理学)
		微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 微分積分統論A
兼任	講師	吉田 直広 (34) <令和5年4月> 博士(経済学)
		統計
兼任	講師	小林 亜矢子 (45) <令和5年4月> 博士(理学)
		集合と位相Ⅰ 確率
兼任	講師	桧垣 優徳 (60) <令和5年4月> 博士(数理学)
		線形代数Ⅱ 線形代数演習 微分積分演習 線形代数Ⅰ 数学概論
兼任	講師	宮田 洋一郎 (61) <令和5年4月> 博士(理学)
		微分積分Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	講師	小林 幹 (44) <令和5年4月> 博士(情報学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	松本 ディオゴ けんじ (37) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		線形代数 I
兼任	講師	神谷 亮 (33) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理学)
		線形代数 I 線形代数 II
兼任	講師	宮崎 弘安 (34) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理学)
		微分積分 I
兼任	講師	川上 拓志 (44) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理学)
		線形代数続論 集合と位相 II
兼任	講師	森 龍之介 (32) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理学)
		線形代数 I 線形代数 II
兼任	講師	伊藤 寛治 (31) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(人間・環境学)
		線形代数 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	松本 ディオゴ けんじ (37) <令和5年4月> 博士(理学)
		線形代数 I
兼任	講師	神谷—亮 (33) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理学)—
		線形代数 I 線形代数 II
兼任	講師	宮崎—弘安 (34) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理学)—
		微分積分 I
兼任	講師	川上 拓志 (44) <令和5年4月> 博士(数理学)
		線形代数続論 集合と位相 II
兼任	講師	森 龍之介 (32) <令和5年4月> 博士(数理学)
		線形代数 I 線形代数 II
兼任	講師	伊藤 寛治 (31) <令和5年4月> 博士(人間・環境学)
		線形代数 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	文 賢淑 (52) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		線形代数 I
兼任	講師	伊藤 孝明 (33) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		線形代数 I
兼任	講師	小貫 啓史 (40) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		線形代数 I
兼任	講師	向井 晨人 (29) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理科学)
		微分積分 II
兼任	講師	安田 和弘 (43) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		確率 統計
兼任	講師	村田 実貴生 (45) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理科学)
		微分積分 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	文 賢淑 (52) <令和5年4月> 博士(理学)
		線形代数 I 微分積分 I
兼任	講師	伊藤 孝明 (33) <令和5年4月> 博士(理学)
		線形代数 I 線形代数演習 集合と位相 I
兼任	講師	小貫 啓史 (40) <令和5年4月> 博士(理学)
		線形代数 I
兼任	講師	向井—晨人 (29) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(数理科学)—
		微分積分 II
兼任	講師	安田 和弘 (43) <令和5年4月> 博士(理学)
		確率 統計
兼任	講師	村田 実貴生 (45) <令和5年4月> 博士(数理科学)
		微分積分 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	山本(関坂)宏子 (36) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		微分積分Ⅱ
兼任	講師	中田 亮太郎 (44) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(情報学)
		情報リテラシー
兼任	教授	安田 敏朗 (54) <令和5年4月> 博士(学術)
		日本の言語文化 日本文化論
兼任	准教授	松原 真 (44) <令和5年4月> 博士(文学)
		日本文学 国語
兼任	講師	増野 亜子 (54) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(文学)
		音楽論(日本・東洋)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	山本(関坂)宏子 (36) <令和5年4月> 博士(理学)
		微分積分Ⅱ
兼任	講師	中田 亮太郎 (44) <令和5年4月> 博士(情報学)
		情報リテラシー
兼任	教授	安田 敏朗 (55) <令和5年4月> 博士(学術)
		日本の言語文化 日本文化論 教養ゼミナールA 教養ゼミナールB 共通ゼミナール
兼任	准教授	松原 真 (44) <令和5年4月> 博士(文学)
		日本文学 国語 古典講読入門(文学) 教養ゼミナールA 共通ゼミナール
兼任	講師	増野 亜子 (54) <令和5年4月> 博士(文学)
		音楽論(日本・東洋)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	吉田 夏也 (61) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(文学)
		言語学
兼任	准教授	有賀 暢迪 (41) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		自然科学史(西洋)
兼任	教授	松塚 ゆかり (61) ＜令和5年4月＞ Doctor of Philosophy(米国) Economics of Education
		教育と経済 教育と経済開発
兼任	講師	林(兎田)和子 (44) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(行動科学)
		心理学
兼任	講師	河野 理恵 (50) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(心理学)
		教育心理学 I
兼任	講師	桂 篤 (45) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 学士(環境情報学)
		囲碁－文化としての戦略思考－

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	吉田 夏也 (62) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		言語学
兼任	准教授	有賀 暢迪 (41) ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		自然科学史(西洋) 古典講読入門(哲学・思想) 自然科学史(西洋) 人文学入門(総合)
兼任	教授	松塚 ゆかり (61) ＜令和5年4月＞ Doctor of Philosophy(米国) Economics of Education
		教育と経済 教育と経済開発 共通ゼミナール
兼任	講師	林(兎田)和子 (44) ＜令和5年4月＞ 博士(行動科学)
		心理学
兼任	講師	河野—理恵 (50) ＜令和5年度以降下記科目開講月＞ 博士(心理学)
		教育心理学 I
兼任	講師	桂 篤 (45) ＜令和5年4月＞ 学士(環境情報学)
		囲碁－文化としての戦略思考－

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	谷田川 知恵 (54) <令和5年度以降下記科目開講月> 修士(法学)
		ジェンダーと人権
兼任	講師	吉野 伸哉 (33) <令和5年度以降下記科目開講月> 修士(社会学)
		心理学
兼任	講師	ターン 有加里 ジェシカ (26) <令和5年度以降下記科目開講月> 修士号(社会心理学)
		心理学
兼任	教授	武村(森田) 知子 (59) <令和5年4月> 修士(文学)
		西洋古典の世界(ラテン) 如水ゼミ
兼任	教授	大月 康弘 (61) <令和5年4月> 博士(経済学)
		一橋大学の歴史
兼任	教授	太田 浩 (58) <令和5年4月> Ph.D. in Education(米国)
		Japanese Culture B Japanese Education A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	谷田川 知恵 (54) <令和5年4月> 修士(法学)
		ジェンダーと人権
兼任	講師	吉野 伸哉 (33) <令和5年4月> 修士(社会学)
		心理学
兼任	講師	ターン 有加里 ジェシカ (27) <令和5年4月> 修士号(社会心理学)
		心理学
兼任	教授	武村(森田) 知子 (59) <令和5年4月> 修士(文学)
		西洋古典の世界(ラテン) 如水ゼミ 人文学入門(総合)
兼任	教授	大月 康弘 (61) <令和5年4月> 博士(経済学)
		一橋大学の歴史
兼任	教授	太田 浩 (58) <令和5年4月> Ph.D. in Education(米国)
		Japanese Culture B Japanese Education A 海外留学と国際教育交流

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	阿部 仁 (59) <令和5年4月> MA in Counselor Education and Counseling Psychology (米国)
		P A C E I P A C E II Explore Japan 異文化交流研修 (春季・スペイン企業派遣) 海外留学と国際教育交流 海外留学スキル・トレーニング 海外語学研修 (夏季・ペンシルヴァニア大学A) 海外語学研修 (夏季・ペンシルヴァニア大学B) 海外語学研修 (夏季・スタンフォード大学) 海外語学研修 (夏季・カリフォルニア大学デーヴィス校) 海外語学研修 (夏季・ボストン大学) 海外語学研修 (夏季・グラスゴー大学) 海外語学研修 (夏季・サセックス大学) 海外語学研修 (夏季・ロンドン大学アジア・アフリカ研究院) 海外語学研修 (夏季・シドニー大学) 海外語学研修 (春季・ペンシルヴァニア大学) 海外語学研修 (春季・テキサス大学オースティン校) 海外語学研修 (春季・カリフォルニア大学アーヴァイン校) 海外語学研修 (春季・オレゴン大学) 海外語学研修 (春季・サセックス大学) 海外語学研修 (春季・ニューサウスウェールズ大学) 海外語学研修 (春季・クィーンズランド大学) 海外語学研修 (春季・モナシュ大学)
兼任	准教授	岡本 純也 (54) <令和5年4月> 修士(教育学) スポーツ演習 スポーツ方法 (春夏) I スポーツ方法 (秋冬) I
兼任	教授	坂 なつこ (54) <令和5年4月> 博士(社会学) スポーツ演習 スポーツ方法 (春夏) I スポーツ方法 (秋冬) I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	阿部 仁 (59) <令和5年4月> MA in Counselor Education and Counseling Psychology (米国)
		P A C E I P A C E II Explore Japan 異文化交流研修 (春季・スペイン企業派遣) 海外留学と国際教育交流 海外留学スキル・トレーニング 海外語学研修 (夏季・ペンシルヴァニア大学A) 海外語学研修 (夏季・ペンシルヴァニア大学B) 海外語学研修 (夏季・スタンフォード大学) 海外語学研修 (夏季・カリフォルニア大学デーヴィス校) 海外語学研修 (夏季・ボストン大学) 海外語学研修 (夏季・グラスゴー大学) 海外語学研修 (夏季・サセックス大学) 海外語学研修 (夏季・ロンドン大学アジア・アフリカ研究院) 海外語学研修 (夏季・シドニー大学) 海外語学研修 (春季・ペンシルヴァニア大学) 海外語学研修 (春季・テキサス大学オースティン校) 海外語学研修 (春季・カリフォルニア大学アーヴァイン校) 海外語学研修 (春季・オレゴン大学) 海外語学研修 (春季・サセックス大学) 海外語学研修 (春季・ニューサウスウェールズ大学) 海外語学研修 (春季・クィーンズランド大学) 海外語学研修 (春季・モナシュ大学) UPENN国内英語研修
兼任	准教授	岡本 純也 (54) <令和5年4月> 修士(教育学) スポーツ演習 スポーツ方法 (春夏) I スポーツ方法 (秋冬) I
兼任	教授	坂 なつこ (54) <令和5年4月> 博士(社会学) スポーツ演習 スポーツ方法 (春夏) I スポーツ方法 (秋冬) I スポーツ方法 (バスケットボール) II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 直文 (47) ＜令和5年4月＞ Ph.D (社会科学) (英国)
		スポーツ演習 スポーツ方法(春夏)Ⅰ スポーツ方法(秋冬)Ⅰ
兼任	准教授	中村 英仁 (41) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		スポーツ演習 スポーツ方法(春夏)Ⅰ スポーツ方法(秋冬)Ⅰ 現代社会とスポーツA
兼任	教授	大坪 俊通 (53) ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		地球科学 宇宙科学 サイエンス工房(地球科学)A サイエンス工房(地球科学)B
兼任	教授	大瀧 友里奈 (51) ＜令和5年4月＞ 博士(学際情報学)
		生命科学Ⅰ 物質科学Ⅰ サイエンス工房(環境科学)A サイエンス工房(環境科学)B 環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ
兼任	教授	台坂 博 (52) ＜令和5年4月＞ 博士(理学)
		物理学基礎 サイエンス工房(物理学)A サイエンス工房(物理学)B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 直文 (47) ＜令和5年4月＞ Ph.D (社会科学) (英国)
		スポーツ演習 スポーツ方法(春夏)Ⅰ スポーツ方法(秋冬)Ⅰ
兼任	准教授	中村 英仁 (41) ＜令和5年4月＞ 博士(商学)
		スポーツ演習 スポーツ方法(春夏)Ⅰ スポーツ方法(秋冬)Ⅰ 現代社会とスポーツA
兼任	教授	大坪 俊通 (53) ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		地球科学 宇宙科学 サイエンス工房(地球科学)A サイエンス工房(地球科学)B
兼任	教授	大瀧 友里奈 (51) ＜令和5年4月＞ 博士(学際情報学)
		生命科学Ⅰ 物質科学Ⅰ サイエンス工房(環境科学)A サイエンス工房(環境科学)B 環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ
兼任	教授	台坂 博 (52) ＜令和5年4月＞ 博士(理学)
		物理学基礎 サイエンス工房(物理学)A サイエンス工房(物理学)B 共通ゼミナール

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 賢一 (54) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(学術)
		自然科学史(東洋)
兼任	講師	廣木 真達 (57) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(農学)
		生態学
兼任	講師	松山 洋 (57) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		自然地理学
兼任	講師	森島 济 (58) <令和5年度以降下記科目開講月> 博士(理学)
		地球環境システム

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 賢一 (55) <令和5年4月> 博士(学術)
		自然科学史(東洋)
兼任	講師	廣木 真達 (58) <令和5年4月> 博士(農学)
		生態学
兼任	講師	松山 洋 (57) <令和5年4月> 博士(理学)
		自然地理学
兼任	講師	森島 济 (58) <令和5年4月> 博士(理学)
		地球環境システム
兼任	教授	中野 聡 (63) <令和5年4月> 博士(社会学)
		一橋大学の歴史
兼任	教授	島本 実 (54) <令和5年4月> 博士(商学)
		一橋大学の歴史

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	坂上 康博 (64) <令和5年4月> 修士(教育学)
		スポーツ方法(春夏)Ⅰ スポーツ演習
兼任	教授	柏崎 順子 (62) <令和5年4月> 修士(文学)
		日本文化論 古典講読入門(文学) 教養ゼミナールA 教養ゼミナールB
兼任	特任教授	坂井 洋史 (64) <令和5年4月> 博士(学術)、修士(文学)
		中国語初級(総合)Ⅰ 中国語初級(総合)Ⅱ 中国語上級(講読)
兼任	特任教授	町田 みどり (64) <令和5年4月> 修士(文学)
		英語圏文学 英語(ライティング・基礎強化)Ⅱ 英語(資格試験)Ⅱ 共通ゼミナール
兼任	特任教授	金井 嘉彦 (64) <令和5年4月> 修士(文学)
		英語(LL)Ⅰ 英語(リーディング・標準)Ⅱ 英語圏の社会と文化 共通ゼミナール

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	牛澤 洋人 (48) <令和5年4月> 博士(医学) 知的生活の健康科学
兼任	准教授	MANCUSO John (60) <令和5年4月> MA(米国) Academic English I Academic Writing in English I Academic Writing in English II Presentation Skills in English I Presentation Skills in English II
兼任	准教授	王 斌 (39) <令和5年4月> 修士(情報科学) 博士(工学) プログラミング基礎
兼任	准教授	クォン ヨンソク (52) <令和5年4月> 博士(法学) 朝鮮語上級
兼任	准教授	榎本 武文 (62) <令和5年4月> 修士(文学) 英語(リーディング・標準) I 英語圏文学 英語圏地域文化論B 共通ゼミナール

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	早川 杏子 (44) <令和5年4月> 博士(学術)
		日本語Ⅱ Intermediate Japanese I Reading Intermediate Japanese I Speaking 日本語上級(学術口頭表現) 日本語中級(文章表現)
兼任	特任 准教授	笹倉 一広 (64) <令和5年4月> 学士(文学)
		中国語初級(速修)Ⅰ 中国語初級(速修)Ⅱ 共通ゼミナール
兼任	助教	東風谷 太一 (44) <令和5年4月> 博士(学術)
		古典講読入門(歴史学) 教養ゼミナールA
兼任	講師	Gavin O'Neill (44) <令和5年4月> M.S.Ed (TESOL) EDGE (Academic Writing・中級) EDGE (Business Presentations・中級) EDGE (Business Meetings・中級) EDGE (Email Writing・中級) EDGE (Mastering Speaking・中級) EDGE (Speaking for Everyday Situations・中級)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Reiko Fischer (62) <令和5年4月> MA(TESOL) (ポートランド)
		EDGE (Autonomous Language Learning: Lis/Sp) EDGE (Autonomous Language Learning: Re/Wr) EDGE (Critical Thinking with TED・初級) EDGE (Cross-cultural Speech Acts・中級) EDGE (Current Issues in the Media・中級) EDGE (Discussion Lab・初級) EDGE (English for Sales & Purchasing・初級) EDGE (Presentation Lab・初級) EDGE (Working Across Cultures・初級)
兼任	講師	Ross Rangott (51) <令和5年4月> 教育学・TESOL修士号 (M. S. Ed) (米国)
		EDGE (Academic Listening and Note Taking・中級) EDGE (Cultural Awareness・中級) EDGE (English for Negotiations・中級) EDGE (Reading and Vocabulary・中級) EDGE (Skills for the TOEIC) EDGE (Social Issues・中級) EDGE (Speaking for Everyday Situations・初級)
兼任	講師	白石 恵利奈 (32) <令和5年4月> 修士(学術)
		日本語上級(文章表現) I 日本語中上級(口頭表現) Basic Japanese I
兼任	講師	末永 絵里子 (43) <令和5年4月> 博士(哲学) (仏国)
		フランス語初級(総合) I フランス語初級(総合) II フランス語上級 古典講読入門(哲学・思想) 現代思想 共通ゼミナール

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	特任 講師	ツオイ エカテリーナ (35) <令和5年4月> 博士(学術)
		日本語 I Basic Japanese II Introduction to Japanese Language Intermediate Japanese I Intermediate Japanese II 日本語中級(漢字語彙) Comprehensive Japanese for Beginners
兼任	特任 講師	鈴木 小百合 (54) <令和5年4月> 修士(地域研究)
		Basic Japanese I Intermediate Japanese I Intermediate Japanese II Introduction to Japanese Language
兼任	教授	中野 知律 (64) <令和5年4月> 博士(文学)(仏国)
		フランス語初級(速修) I フランス語初級(速修) II フランス語中級
兼任	准教 授	篠原 克寿 (41) <令和5年4月> 博士(数理学)
		線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 数学概論
兼任	講師	古澤 香乃 (40) <令和5年4月> 修士(文学)
		西洋古典の世界(ギリシア)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	BIZET FRANCOIS HENRI (60) <令和5年4月> 博士(現代文学)(仏国) フランス語中級 フランス語上級
兼任	講師	Chris Hyunkyu Park (41) <令和5年4月> 博士(アジア太平洋研究科)(韓国) Japanese Society A Japanese Society B Japanese History
兼任	講師	Cyril Desgraand (55) <令和5年4月> MA Business Law(仏国) MA Business Management(英国) World Affairs
兼任	講師	LE BOIS JEROME ANDRE JEAN (44) <令和5年4月> 0 フランス語初級(実践)I フランス語初級(実践)II
兼任	講師	LYNCH Jonathan (53) <令和5年4月> Bachelor of Arts(英国) Japanese Culture A
兼任	講師	Robert Irvine (46) <令和5年4月> 修士(日本学) Special Topics in Social Sciences

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	青木 琢哉 (32) <令和5年4月> 博士(理学) 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	講師	秋庭 裕子 (49) <令和5年4月> Ph.D. (Comparative and International Education) (米国) Japanese Education A
兼任	講師	伊野波 優美 (38) <令和5年4月> 博士(学術) 外国人留学生のための日本事情A 日本語上級(文章表現)Ⅱ
兼任	講師	織世 万里江 (51) <令和5年4月> Ph.D(英国) Seminar on Humanities
兼任	講師	鎌谷 研吾 (42) <令和5年4月> 博士(数理科学) 確率 微分積分Ⅰ
兼任	講師	キャメロン・ハイ (43) <令和5年4月> MA Diplomacy(英国) 英語(ディスカッション・標準)Ⅰ 英語(資格試験・コミュニケーション・発展)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	<p>キャリア・ナカタ (43) <令和5年4月> Master's in Education (米国) 英語(ディスカッション・基礎強化) II 英語(ディスカッション・標準) I</p>
兼任	講師	<p>熊谷 駿 (28) <令和5年4月> 博士(情報科学) 線形代数 II 微分積分 I</p>
兼任	講師	<p>小谷 政規 (49) <令和5年4月> 博士(工学・科学) 物質科学 I</p>
兼任	講師	<p>小沼 和子 (54) <令和5年4月> 修士(学術) ドイツ語初級(速修) I ドイツ語中級</p>
兼任	講師	<p>コリン・タイナー (50) <令和5年4月> PhD. (ABD) (米国) 英語(ディスカッション・標準) II 英語(ライティング・発展) I</p>
兼任	講師	<p>ザカリー・ケリー (44) <令和5年4月> MA TESOL (米国) 英語(資格試験・コミュニケーション・標準) 英語(資格試験・コミュニケーション・発展)</p>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	清水 雄貴 (30) <令和5年4月> 博士(理学) 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ
兼任	講師	菅原 一 (36) <令和5年4月> 博士(社会学) 古文書(近世)A 古文書(近世)B
兼任	講師	関根 久仁子 (55) <令和5年4月> 学士(文学) 環境科学Ⅱ
兼任	講師	坪光 生雄 (34) <令和5年4月> 博士(社会学) 宗教と文化(近現代)
兼任	講師	寺田 好秀 (32) <令和5年4月> 修士(経済学) 情報リテラシー
兼任	講師	パウ・モンリアル・カンマニュ (42) <令和5年4月> Bachelor in Tourism and Hotel Management) (仏国) スペイン語中級 スペイン語初級(総合)Ⅰ スペイン語初級(総合)Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	<p>ハラルド・ポルスター (69) <令和5年4月> 博士 (ハビリテーション) (独国)</p> <p>スポーツ方法 (春夏) I スポーツ方法 (秋冬) I スポーツトレーニング論</p>
兼任	講師	<p>福永 健吾 (31) <令和5年4月> 博士 (理学)</p> <p>線形代数 II</p>
兼任	講師	<p>マイケル・ダイヤー (53) <令和5年4月> 修士 (Applied Linguistics for Language Teachers) (豪国)</p> <p>英語 (ディスカッション・標準) I</p>
兼任	講師	<p>門下 祐子 (39) <令和5年4月> 博士 (リハビリテーション科学)</p> <p>ヒューマンセクソロジー</p>
兼任	講師	<p>山本 圭香 (48) <令和5年4月> 博士(理学)</p> <p>地球科学</p>
兼任	講師	<p>ルルデス ドメネク アロンソ (60) <令和5年4月> 修士 (英語学) (スペイン)</p> <p>スペイン語初級 (実践) I スペイン語初級 (実践) II スペイン語初級 (速修) I スペイン語初級 (速修) II スペイン語中級 スペイン語圏地域文化論 (中南米)</p>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ワンチェン・タイ (46) <令和5年4月> PhD (PhD in English) (英国) 英語 (ディスカッション・発展) I
兼任	講師	愛場 百合子 (58) <令和5年4月> 修士 (言語学) スペイン語初級 (速修) I スペイン語初級 (速修) II スペイン語初級 (総合) I スペイン語初級 (総合) II
兼任	講師	安藤 エレナ (52) <令和5年4月> MA Degree in Applied Linguistics (露国) 英語 (ディスカッション・発展) II 英語 (ライティング・標準) II 英語 (ライティング・発展) II
兼任	講師	伊藤 愉 (40) <令和5年4月> 修士 (学術) ロシア語初級 (速修) I ロシア語初級 (速修) II ロシア語中級 ロシア語上級
兼任	講師	井口 俊 (39) <令和5年4月> 博士 (学術) 美術論 (西洋)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	井阪 民子 (63) <令和5年4月> 修士(文学)
		ギリシア語初級Ⅰ ギリシア語初級Ⅱ ギリシア語上級Ⅰ ギリシア語上級Ⅱ ラテン語中級Ⅰ ラテン語中級Ⅱ 西洋古典の世界(ラテン)
兼任	講師	井上 浩一 (60) <令和5年4月> 博士(理学)
		線形代数Ⅱ 微分積分演習 数理論理学
兼任	講師	羽山 博 (62) <令和5年4月> 修士(学際情報)・文学士
		AI入門
兼任	講師	永谷 直子 (46) <令和5年4月> 博士(学術)
		日本語上級(学術文章表現) 日本語上級(文法)
兼任	講師	永野 均 (51) <令和5年4月> 修士(経営学)(英国)
		Special Topics in Social Sciences

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	遠藤 ゆう子 (53) <令和5年4月> 修士(日本語教育学) 日本語上級(読解) I 日本語中級(口頭表現)
兼任	講師	塩谷 英一郎 (62) <令和5年4月> 修士(文学) 英語(資格試験) II
兼任	講師	奥山 隆文 (41) <令和5年4月> 修士(工学) プログラミング基礎
兼任	講師	黄 海萍 (37) <令和5年4月> 博士(学術) 中国語初級(実践) I 中国語初級(実践) II 中国語上級(会話)
兼任	講師	黄 宇暎 (55) <令和5年4月> 博士(学術) 中国語中級(会話)
兼任	講師	乙部 達志 (45) <令和5年4月> 博士(数理科学) 確率

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	加納 遥香 (32) <令和5年4月> 博士(社会学) 世界の言語文化入門 I B
兼任	講師	加茂 秀隆 (49) <令和5年4月> 修士(学術) Post-1900 Literature, Theories and Cultures MA, School of Arts, Histories, and Cultures 英語(L L) I
兼任	講師	吉村 和也 (49) <令和5年4月> 博士(理学) 生命科学 I
兼任	講師	吉田 真悟 (38) <令和5年4月> 博士(学術) 台湾文化論 中国語初級(総合) I 中国語初級(総合) II 共通ゼミナール
兼任	講師	近藤 裕子 (53) <令和5年4月> 修士(文学) 日本語上級(口頭表現) II 日本語中上級(文章表現)
兼任	講師	金 美恵 (55) <令和5年4月> 修士(国際関係学研究科) 朝鮮語中級

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	江澤 美月 (58) <令和5年4月> 修士(文学) 英語(LL)I
兼任	講師	糠塚 康江 (69) <令和5年4月> 博士(法学) ジェンダーと人権
兼任	講師	佐藤 貴之 (38) <令和5年4月> 博士(学術) ロシア語初級(総合)I ロシア語初級(総合)II ロシア語中級
兼任	講師	坂井 菜緒 (53) <令和5年4月> 人文学修士(フランス語学) 日本語中上級(読解)
兼任	講師	笹生 心太 (41) <令和5年4月> 博士(社会学) スポーツ方法(春夏)I スポーツ方法(秋冬)I 現代社会とスポーツA
兼任	講師	山下 芳典 (37) <令和5年4月> 修士(学術) 英語(LL)I 英語(LL)II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	<p>勝畑 冬実 (54) <令和5年4月> 博士(学術)</p> <p>アラビア語中級 アラビア語圏地域文化論</p>
兼任	講師	<p>小倉 俊行 (58) <令和5年4月> Master of Science in Kinesiology (米 国) Master of Business Administration (米国)</p> <p>スポーツ演習 スポーツ方法(春夏)Ⅰ スポーツ方法(秋冬)Ⅰ スポーツ方法(ヨガ)Ⅱ</p>
兼任	講師	<p>松本 和子 (56) <令和5年4月> 修士(文学)</p> <p>英語(LL)Ⅱ</p>
兼任	講師	<p>清水 ドミニク (63) <令和5年4月> 学士(現代外国語(ドイツ語))(仏国)</p> <p>フランス語初級(実践)Ⅰ フランス語初級(実践)Ⅱ フランス語中級</p>
兼任	講師	<p>西岡 佐知子 (59) <令和5年4月> 修士(経営学)</p> <p>Japanese Business</p>
兼任	講師	<p>西村 友樹雄 (37) <令和5年4月> 博士(比較文学)(仏国)</p> <p>フランス語中級</p>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	青沼 裕之 (64) <令和5年4月> 修士(教育学) スポーツ方法(春夏)Ⅰ スポーツ方法(秋冬)Ⅰ
兼任	講師	石井 昌宏 (53) <令和5年4月> 博士(商学) 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	講師	石塚 幸太郎 (54) <令和5年4月> 修士(学術) 英語(資格試験)Ⅱ
兼任	講師	赤松 エンリコ (44) <令和5年4月> 修士(経営学)(独国) ドイツ語初級(総合)Ⅰ ドイツ語初級(総合)Ⅱ ドイツ語初級(速修)Ⅰ ドイツ語初級(速修)Ⅱ
兼任	講師	川崎 妙美 (36) <令和5年4月> 博士(学術) Japanese Education B World Affairs
兼任	講師	倉重 克明 (49) <令和5年4月> 博士(文学) 世界の言語文化入門ⅠA 世界の言語文化入門ⅡA

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	村上 まさみ (60) <令和5年4月> 修士(日本語教育学) 日本語上級(学術文章表現) 日本語上級(口頭表現) I
兼任	講師	大西 陽子 (61) <令和5年4月> 博士(人間文化研究科比較文化学専攻) 中国語中級(HSK・中検対策) 中国語中級(講読)
兼任	講師	大理 奈穂子 (49) <令和5年4月> MA in Women's and Gender Studies(米国) 英語(ライティング・基礎強化) I 英語(ライティング・標準) I
兼任	講師	竹内 恵子 (50) <令和5年4月> 博士(文学) ロシア・東欧文学
兼任	講師	中山 泰一 (58) <令和5年4月> 博士(工学) プログラミング基礎
兼任	講師	中川 純子 (56) <令和5年4月> 博士(学術) Intermediate Japanese I Kanji & Vocabulary Basic Japanese II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中川 忍 (57) <令和5年4月> Ph.D(経済学)(米国) Japanese Economy
兼任	講師	中野 教子 (58) <令和5年4月> 修士(経営学) Japanese Business
兼任	講師	中高 英明 (54) <令和5年4月> 修士(経営学) Japanese Management Japanese Business
兼任	講師	長谷川 智 (65) <令和5年4月> 修士(体育学) スポーツ方法(春夏) I スポーツ方法(秋冬) I スポーツ方法(古武術) II スポーツ方法(東洋的身体技法) II
兼任	講師	塚田 英恵 (49) <令和5年4月> Ph.D 海外留学スキル・トレーニング 異文化交流研修(春季・マレーシア工科大学) Academic Skills and Student Development 海外留学と国際教育交流
兼任	講師	藤巻 奈津子 (42) <令和5年4月> MSc(Gender and Social Policy)(英国) Japanese Management

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	藤元 晶子 (41) <令和5年4月> 修士(学術) 美術論(日本・東洋) 緑の科学
兼任	講師	藤田 岳彦 (67) <令和5年4月> 博士(理学) 確率統論
兼任	講師	畑江 里美 (56) <令和5年4月> 修士(文学) 英語(LL)Ⅱ 英語(ライティング・基礎強化)Ⅰ
兼任	講師	板橋 晶子 (46) <令和5年4月> 修士(文化科学) 英語(LL)Ⅱ 英語(ライティング・標準)Ⅱ
兼任	講師	福島 亮 (31) <令和5年4月> 修士(学術) フランス語初級(速修)Ⅰ フランス語初級(速修)Ⅱ
兼任	講師	平賀 慧 (28) <令和5年4月> 修士(体育学) スポーツ方法(春夏)Ⅰ スポーツ方法(秋冬)Ⅰ 地域社会とスポーツA

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	片岡 佑介 (40) <令和5年4月> 博士(学術) 映像文化論
兼任	講師	牧 陽子 (46) <令和5年4月> 修士(経営学) Japanese Business
兼任	講師	李 美現 (47) <令和5年4月> 学士(経営学)(韓国) 朝鮮語初級(実践)Ⅰ 朝鮮語初級(実践)Ⅱ 朝鮮語初級(総合)Ⅰ 朝鮮語初級(総合)Ⅱ
兼任	講師	立井 博子 (57) <令和5年4月> 修士(理学) 確率 集合と位相Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ
兼任	講師	劉 時珍 (45) <令和5年4月> 博士(学術) 中国語初級(速修)Ⅰ 中国語初級(速修)Ⅱ 中国語中級(作文) 日本語中級(漢字語彙) 日本語中上級(漢字語彙)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 祥子 (63) <令和5年4月> 修士(経営学) Japanese Business
兼任	講師	高橋 稔 (51) <令和5年4月> 修士(教育学) 教育心理学 I
兼任	講師	酒井 雅子 (63) <令和5年4月> 修士(経営法) 一橋大学の歴史
兼任	講師	胡 芸群 (35) <令和5年4月> 博士(言語社会研究科) Introduction to Japanese Language Comprehensive Japanese for Beginners
兼任	講師	烏 日哲 (45) <令和5年4月> 博士(学術) Introduction to Japanese Language Comprehensive Japanese for Beginners
兼任	講師	佐治 早紀 (35) <令和5年4月> 修士(学術) Basic Japanese I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	杉本 美穂 (53) <令和5年4月> 修士(経営学) Basic Japanese I Basic Japanese II
兼任	講師	山崎 真弓 (57) <令和5年4月> 修士(人文科学) Basic Japanese I Basic Japanese II
兼任	講師	志村 ゆかり (60) <令和5年4月> 修士(学術) Basic Japanese II

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入して

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和5年度】

- ・杉田 洋一 准教授 退職 (令和5年3月)
- ・柳田 直美 准教授 退職 (令和5年3月)
- ・布川 恭子 講師 退職 (令和5年3月)
- ・洪 玗伸 講師 退職 (令和5年3月)
- ・川平 友規 講師 退職 (令和5年3月)
- ・津田 照久 講師 退職 (令和5年3月)
- ・比佐 幸太郎 講師 退職 (令和5年3月)
- ・館山 翔太 講師 退職 (令和5年3月)
- ・神谷 亮 講師 退職 (令和5年3月)
- ・宮崎 弘安 講師 退職 (令和5年3月)
- ・向井 辰人 講師 退職 (令和5年3月)
- ・河野 理恵 講師 退職 (令和5年3月)
- ・中野 聡 教授 就任 (令和5年4月)
- ・島本 実 教授 就任 (令和5年4月)
- ・坂上 康博 教授 就任 (令和5年4月)
- ・柏崎 順子 教授 就任 (令和5年4月)
- ・坂井 洋史 特任教授 就任 (令和5年4月)
- ・町田 みどり 特任教授 就任 (令和5年4月)
- ・金井 嘉彦 特任教授 就任 (令和5年4月)
- ・牛澤 洋人 准教授 就任 (令和5年4月)
- ・MANCUSO John 准教授 就任 (令和5年4月)
- ・王 彧 准教授 就任 (令和5年4月)
- ・クオン ヨンソク 准教授 就任 (令和5年4月)
- ・榎本 武文 准教授 就任 (令和5年4月)
- ・早川 杏子 准教授 就任 (令和5年4月)
- ・笹倉 一広 特任准教授 就任 (令和5年4月)
- ・東風谷 太一 助教 就任 (令和5年4月)
- ・Gavin O'Neill 講師 就任 (令和5年4月)
- ・Reiko Fischer 講師 就任 (令和5年4月)
- ・Ross Rangott 講師 就任 (令和5年4月)
- ・白石 恵利奈 講師 就任 (令和5年4月)
- ・末永 絵里子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・ツオイ エカテリーナ 特任講師 就任 (令和5年4月)
- ・鈴木 小百合 特任講師 就任 (令和5年4月)
- ・中野 知律 教授 就任 (令和5年4月)
- ・篠原 克寿 准教授 就任 (令和5年4月)
- ・古澤 香乃 講師 就任 (令和5年4月)
- ・BIZET FRANCOIS HENRI 講師 就任 (令和5年4月)
- ・Chris Hyunkyung Park 講師 就任 (令和5年4月)
- ・Cyril Desgraand 講師 就任 (令和5年4月)
- ・LE BOIS JEROME ANDRE JEAN 講師 就任 (令和5年4月)
- ・LYNCH Jonathan 講師 就任 (令和5年4月)
- ・Robert Irvine 講師 就任 (令和5年4月)
- ・青木 琢哉 講師 就任 (令和5年4月)
- ・秋庭 裕子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・伊野波 優美 講師 就任 (令和5年4月)
- ・織世 万里江 講師 就任 (令和5年4月)
- ・鎌谷 研吾 講師 就任 (令和5年4月)
- ・キャメロン・ハイ 講師 就任 (令和5年4月)
- ・キャリー・ナカタ 講師 就任 (令和5年4月)
- ・熊谷 駿 講師 就任 (令和5年4月)
- ・小谷 政規 講師 就任 (令和5年4月)
- ・小沼 和子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・コリン・タイナー 講師 就任 (令和5年4月)
- ・ザカリー・ケリー 講師 就任 (令和5年4月)
- ・清水 雄貴 講師 就任 (令和5年4月)
- ・菅原 一 講師 就任 (令和5年4月)
- ・関根 久仁子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・坪光 生雄 講師 就任 (令和5年4月)
- ・寺田 好秀 講師 就任 (令和5年4月)
- ・パウ・モンレアル・カンマニユ 講師 就任 (令和5年4月)
- ・ハラルド・ホルスター 講師 就任 (令和5年4月)
- ・福永 健吾 講師 就任 (令和5年4月)
- ・マイケル・ダイヤー 講師 就任 (令和5年4月)
- ・門下 祐子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・山本 圭香 講師 就任 (令和5年4月)
- ・ルルデス・ドメネク アロンソ 講師 就任 (令和5年4月)
- ・ワンチェン・タイ 講師 就任 (令和5年4月)
- ・愛場 百合子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・安藤 エレナ 講師 就任 (令和5年4月)
- ・伊藤 倫 講師 就任 (令和5年4月)
- ・井口 俊 講師 就任 (令和5年4月)
- ・井阪 民子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・井上 浩一 講師 就任 (令和5年4月)
- ・羽山 博 講師 就任 (令和5年4月)
- ・永谷 直子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・永野 均 講師 就任 (令和5年4月)
- ・遠藤 ゆう子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・塩谷 英一郎 講師 就任 (令和5年4月)
- ・奥山 隆文 講師 就任 (令和5年4月)
- ・黄 海萍 講師 就任 (令和5年4月)
- ・黄 宇暁 講師 就任 (令和5年4月)
- ・乙部 達志 講師 就任 (令和5年4月)
- ・加納 運香 講師 就任 (令和5年4月)
- ・加茂 秀隆 講師 就任 (令和5年4月)
- ・吉村 和也 講師 就任 (令和5年4月)
- ・吉田 真悟 講師 就任 (令和5年4月)
- ・近藤 裕子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・金 美恵 講師 就任 (令和5年4月)
- ・江澤 美月 講師 就任 (令和5年4月)
- ・糠塚 康江 講師 就任 (令和5年4月)
- ・佐藤 貴之 講師 就任 (令和5年4月)
- ・坂井 菜緒 講師 就任 (令和5年4月)
- ・笹生 心太 講師 就任 (令和5年4月)
- ・山下 芳典 講師 就任 (令和5年4月)
- ・勝畑 冬実 講師 就任 (令和5年4月)
- ・小倉 俊行 講師 就任 (令和5年4月)
- ・松本 和子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・清水 ドミニク 講師 就任 (令和5年4月)
- ・西岡 佐知子 講師 就任 (令和5年4月)
- ・西村 友樹雄 講師 就任 (令和5年4月)
- ・青沼 裕之 講師 就任 (令和5年4月)

- ・石井 昌宏 講師 就任（令和5年4月）
- ・石塚 幸太郎 講師 就任（令和5年4月）
- ・赤松 エンリコ 講師 就任（令和5年4月）
- ・川崎 妙美 講師 就任（令和5年4月）
- ・倉重 克明 講師 就任（令和5年4月）
- ・村上 まさみ 講師 就任（令和5年4月）
- ・大西 陽子 講師 就任（令和5年4月）
- ・大理 奈穂子 講師 就任（令和5年4月）
- ・竹内 恵子 講師 就任（令和5年4月）
- ・中山 泰一 講師 就任（令和5年4月）
- ・中川 純子 講師 就任（令和5年4月）
- ・中川 忍 講師 就任（令和5年4月）
- ・中野 教子 講師 就任（令和5年4月）
- ・中高 英明 講師 就任（令和5年4月）
- ・長谷川 智 講師 就任（令和5年4月）
- ・塚田 英恵 講師 就任（令和5年4月）
- ・藤巻 奈津子 講師 就任（令和5年4月）
- ・藤元 晶子 講師 就任（令和5年4月）
- ・藤田 岳彦 講師 就任（令和5年4月）
- ・畑江 里美 講師 就任（令和5年4月）
- ・板橋 晶子 講師 就任（令和5年4月）
- ・福島 亮 講師 就任（令和5年4月）
- ・平賀 慧 講師 就任（令和5年4月）
- ・片岡 佑介 講師 就任（令和5年4月）
- ・牧 陽子 講師 就任（令和5年4月）
- ・李 美現 講師 就任（令和5年4月）
- ・立井 博子 講師 就任（令和5年4月）
- ・劉 時珍 講師 就任（令和5年4月）
- ・鈴木 祥子 講師 就任（令和5年4月）
- ・高橋 稔 講師 就任（令和5年4月）
- ・酒井 雅子 講師 就任（令和5年4月）
- ・胡 芸群 講師 就任（令和5年4月）
- ・烏 日哲 講師 就任（令和5年4月）
- ・佐治 早紀 講師 就任（令和5年4月）
- ・杉本 美穂 講師 就任（令和5年4月）
- ・山崎 真弓 講師 就任（令和5年4月）
- ・志村 ゆかり 講師 就任（令和5年4月）

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14	7
名	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
8	9	0	1	18	0	8	9	0	1	18	0
(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
8	9	0	1	18	0	8	9	0	1	18	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。

・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、限可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
63	0	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{18}{18} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{18} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担当教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担当教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{18} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計						後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和4年8月)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4) (5)」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<ソーシャル・データサイエンス学部 ソーシャル・データサイエンス学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 150px; margin: 0 auto;"> <p style="font-size: 24px; margin: 0;">該当なし</p> </div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 学士課程教育専門委員会 別添規程のとおり</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年間11回開催。委員18名とオブザーバー1名のうち、毎回全員が参加。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> 一 全学共通教育課程の策定及び編成に関する事項 二 全学共通育科目の単位及び成績評価に関する事項 三 その他委員長が必要と認めた事項 <p>【うち、FD・SDにかかる審議事項の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年度〇〇学期「授業と学習に関するアンケート」の協力依頼について ・2023年度「クラス顧問の役割と任務」について <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学FDプログラム『留学アセスメントテストを用いた留学前後のコミュニケーション力の変化』についての研修会（オンライン） ・救急救命講習会（対面） ・メンタルヘルス研修（オンライン） ・障害を理由とする差別の解消の推進に関する研修（オンライン） ・キャンパス・ハラスメント防止研修（オンライン） ・一橋大学新任教員オリエンテーション（対面・オンライン） <p>b 実施方法</p> <p>FD担当の全学組織である一橋大学森有礼高等教育国際流動化機構や、SD担当の事務組織である総務部人事課が企画・実施・運営を行っている。多くの教職員に参加してもらえるよう、対面開催だけでなく、Zoom配信やオンライン教材なども活用している。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学FDプログラム『留学アセスメントテストを用いた留学前後のコミュニケーション力の変化』についての研修会（オンライン）（開催：2023年1月～2月の各研究科教授会 参加人数：合計246人） ・救急救命講習会（対面）（開催：2022年6月17日 参加人数：14人） ・メンタルヘルス研修（オンライン）（開催：2022年9月15日～10月31日 参加人数：516人） ・障害を理由とする差別の解消の推進に関する研修（オンライン）（開催：2022年8月22日～9月30日 参加人数458人） ・キャンパス・ハラスメント防止研修（オンライン）（開催：2022年9月15日～10月31日 参加人数：502人） ・一橋大学新任教員オリエンテーション（対面・オンライン）（2023年4月28日 参加人数：対面17人 オンライン4人） 	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

今後の授業評価結果や学生へのインタビュー等をもとに、必要に応じて改善等を行う予定である。
その他、学生のキャリアについてすべての教員が指導できるように、独自に民間企業と連携して、インターンシップや就職活動のスケジュールなどにかかるFDを実施する予定である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

年4回（春、夏、秋、冬の学期末）「授業と学習に関するアンケート」をオンラインで実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

「授業と学習に関するアンケート」の結果は集計したうえで、定性的な自由記述とともに各教員にオンラインでフィードバックしている。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

2022年度には、2023年4月の開設に向けて、受験者への入試広報活動に注力した結果、ソーシャル・データサイエンス学部の志願倍率は前期6倍以上、後期25倍以上となり、本学部への期待が強いものと判断される。

開設後は、設置計画に基づき、教育研究の実施を進めている。併せて、データサイエンス系大学教育組織連絡会の設立メンバーの一員としてデータサイエンス分野の専門教育及び専門教員の養成について協力したり、統計数理研究所を中心とする統計エキスパート人材育成コンソーシアムの参画機関として、統計エキスパート育成システムの構築や統計教員の育成に協力したりするなど、今後も本学にとどまらず、我が国全体のデータサイエンス教育に貢献していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・ 令和7年10月

※第1・2期生の学生の履修・単位習得状況等をふまえて、自己点検・評価を令和7年上半年期に実施し、結果を公表する予定である。

b 公表方法

・ 大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

令和3年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による大学機関別認証評価を受け、「一橋大学の教育研究等の総合的な状況は、大学改革支援・学位授与機構が定める大学評価基準に適合している。」と判断された。次回は、令和10年度までに評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和5年度)

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ a で「有」の場合 ≫

b 公表(予定)時期 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ a で公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [()]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。